

つちうら

4

April
2012
No.1072

CONTENTS

- 2 ... 第22回かすみがうらマラソン
兼国際盲人マラソンかすみがうら大会
- 4 ... 平成24年度
市政の運営方針
- 16... 春の公民館講座受講者募集



4月15日(日)、2年ぶりに
かすみがうらマラソン開催

多彩なゲストランナー

毎年、大会趣旨にご賛同いただき、盲人選手の伴走を務める往年の名ランナーをはじめ、元なでしこJAPANでサッカー解説者の川上直子さん、そして今話題の公務員ランナー川内優輝選手も参加します。そのほか、正月の箱根を沸かせた名門大学や実業団チームが参加予定です。



有森裕子さん



君原健二さん



喜多秀喜さん



宇佐美彰朗さん



森川嘉男さん



中山竹通さん



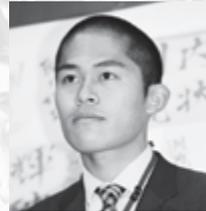
花田勝彦さん



市河麻由美さん



川上直子さん



川内優輝選手

話題の公務員ランナー川内優輝選手が参
川内選手は、第20回大会10
男子の部で優勝を飾ってい



第22回 2012 KASUMIGAURA MARATHON 兼 国際盲人マラソン

要予約



ピラティス体験教室

かすみがうらマラソン当日、日本陸連公認

コーチによるピラティス体験教室を開催します。ピラティスは、幅広い年齢の方に有益なトレーニングとして注目を集めています。ランナーだけでなく、どなたでも参加できますので、ぜひお試しください。

申問 まちなか交流ステーションほっとOne (☎879-8815)

時間 午後1時30分から、2時30分から、3時30分から

講師 市河麻由美さん(マラソンランナー、1999年世界陸上出場、2000年北海道マラソン優勝)

定員 いずれも30人

申込方法 電話で

持参するもの ヨガマット(お持ちの方)



わっしょいJAPAN 爆笑ものまねライブ

とき 午後2時~3時(予定)
出演 アントキの猪木(かすみがうら市ふるさと大使)ほか

バナナステーション

午前7時から約2000本配布



キリンフリー 無料配布!
正午と午後2時から
各回1000本予定

天然温泉使用 足湯も出現!!



友好マラソン大会「しまだ大井川マラソン in リバティ」(静岡県島田市)の協力で、天然温泉を輸送します。



「住んでみたい、住んで良かった」と実感できる 「日本一住みやすいまち 土浦」の実現に向けて



市長は、3月6日から開会された平成24年第1回市議会定例会の冒頭、平成24年度の市政運営に対する所信を表明しました。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、あと5日で1年を迎えることとなります。改めて、お亡くなりになられた方々のご冥福を衷心からお祈りするとともに、津波の被害や福島原発事故により、今も古里を離れて避難生活を余儀なくされている方々に、心からお見舞い申し上げます。

市内におきましては、震度6弱の激しい揺れを記録、長時間にわたる停電や断水、そして道路などのインフラへの被害などが発生し、多方面にわたり、市民生活に影響を及ぼ

しました。しかしながら、市民の皆さまの冷静な行動により大きな混乱も生じることなく、災害対応を順調に進めることができました。また、県外からの避難者の受け入れにあたりましては、多くの市民の皆さま方にボランティア活動へご参加をいただき、心から感謝申し上げます。

今回の大震災で、戦後築き上げてきた繁栄の脆弱さ、日常の危機管理意識の希薄さ、原発依存のエネルギー社会への反省、自助・共助・公助のあり方など、私たちは、さまざまなことを経験し、そして多くのことを学びました。さらに、昔から備わっていた地域・人との絆の大切さについても再認識することとなりました。

千年に一度とも言われる大震災から1年を経ようとしている今、私はこの記憶を風化させることなく、市民の皆さまと力を合わせ、市政の発展に全力で取り組む決意を新たにしているところであります。

市政の運営方針と主な施策の概要は次のとおりです。



1 市政の運営方針

新生土浦市がスタートして7年目を迎え、地域の一体感が醸成される中、私は、14万市民の期待に応えるべく、新市の均衡ある発展を目指し、さまざまな施策に取り組んでまいりました。

お陰さまで、議員各位をはじめ、市民の皆さまのご理解とご支援により、引き続き市政を担うこととなり、改めて与えられた責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

3期目となります。これからの4年間は、本市にとりまして、次の世代に未来を繋いでいくための懸け橋を築く極めて重要な時期になりますことから、私に寄せられた期待と信頼に応えるべく、「日本一住みやすいまち土浦」を目指し、市政の運営に全身全霊を傾注してまいりたいと思っております。

さて、国においては、大震災で瓦礫と化した地域の復興への道筋づくりをはじめとして、福島原発事故による放射線対策、原発の再稼働およびエネルギー問題、社会保障と税の一体改革による消費税問題、ギリシヤの財政危機に端を発した欧州危機の影響やTTP参加問題など、対応しなければならぬ大きな課題が山積みしています。特に昨今の東日本大震災をはじめとして、台風や記録的な豪雪による被害、タイの大洪水など、自然の力に対する脅威を感じる場面もあり、改めて畏敬の念を持って自然と共生する安心・安全なまちづくりを進めることの必要性が求められています。

こうした状況の中、本市におきましては平成24年度、大震災の経験を踏まえ、地域防災計画の見直しを行うとともに、液状化ハザードマップ、内水ハザ

ードマップの作成や避難所設備の拡充など防災力の強化を図ります。また、防災の拠点となります本庁舎や消防本部庁舎につきましても、早期の建設に向けて基本計画を策定するとともに、土浦小学校の改築工事に着手し、平成27年度の学校施設の耐震化率100%達成を目指してまいります。さらに、神立菅谷都市下水路の整備や避難路および緊急輸送路に指定する橋梁の耐震化をはじめ、インフラの整備を進めるなど、将来にわたり地震や風水害などの自然災害に強いまちづくりの整備に重点を置いた取り組みを進めてまいります。

また、福島原発事故による放射線という目に見えない恐怖を払拭するため、放射性物質除染実施計画に基づき、除染を実施してまいります。

次に、市民の健康につきましては、土浦協同病院の移転問題もあつて、これまで以上に市民の皆さまの関心の高まりを感じています。

そうしたことから、平成24年度からは、霞ヶ浦医療センターへの寄附講座などの支援により、地域医療体制の充実を図るとともに、平成27年度の開院に向けて準備を進めている土浦協同病院への対応につきましても、アクセス性の向上に向けた検討を進めてまいります。さらに、医療費助成の中学3年生までの拡大や、新たに肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成を実施するなど、誰もが住み慣れた地域で健康に暮らせるまちづくりを進めてまいります。

都市の活性化につきましては、中心市街地の空洞化に歯止めがかからない中、来年2月のイトーヨーカ堂の閉店という、まさに非常事態とも言える課題に直面しています。こうした状況を踏まえて、中心市街地につきましても、市の玄関口にふさわしい都市機能の導入に向けて、ランドデザインを策定してまいります。

合併特例債事業につきましても、年内の開通に向

朝日トンネル



けて朝日トンネルの整備を推進するとともに、地域活性化の拠点となる小町の館、新治地区公民館や新治運動公園の整備工事に着手します。また、市民からの要望の高い市営斎場や消防・救急の活動拠点となる消防本部庁舎につきましても、改築に向けた基本設計・実施設計を策定するとともに、市役所新庁舎につきましても、基本構想から基本計画の策定へと事業を進めてまいります。

これらの施策・事業の確実な実施に当たりましては、今後ますます、グローバル化、少子高齢化、人

口減少社会が進展する「変革の時代」にあっても、市民の皆さまの「幸福度」アップに向け、「地域力」と「市役所力」を結集し、総力をあげた取り組みを進めてまいります。

以上、本市を取り巻く社会経済情勢と市政運営にあたっての基本的な考え方について申し上げますが、平成24年度は、第7次土浦市総合計画の前期基本計画の総仕上げとして、これまでの施策のより一層の充実を図るとともに、今後5年間を計画期間とする後期基本計画を策定してまいります。

予算の編成に当たりましては、これらの施策の具現化に向けまして、2年間実施した事業仕分けで培ったノウハウを活かしながら、全庁を挙げて行財政改革を推進し、将来の財政基盤を眺みながら、分野別施策を、戦略的に展開するための財源配分の重点化を図ったところであります。

その結果、平成23年度当初予算に比べ、一般会計は2・2%減の488億8800万円、特別会計は7・4%減の351億9600万円、総額840億8400万円、4・4%減とするものであります。

2 主な施策の概要

将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり

周辺自治体との連携を図りながら、広域的な観点からの都市づくりを推進するとともに、生活圏や経済圏を基盤とする適正で有効な土地利用の誘導や、

道路・公園などの生活空間の整備を推進し、市民の皆さまが快適でゆとりの実感できるまちづくりを進めます。

都市計画の基本方針となる都市計画マスタープランにつきましては、都市計画法の改正や少子高齢化、低炭素社会など、社会経済情勢の変化に呼応した都市構造に転換するため、平成24年度から2か年で見直しを行います。

本市を取り巻く広域道路ネットワークにつきましては、国におきまして、平成23年度、国道6号土浦バイパスの佐野子・虫掛間の橋梁工事に着手するなど、早期の4車線化に向けて弾みがついたところであり、国への積極的かつ継続的な要望活動を実施してまいります。

また、牛久土浦バイパスにつきましては、昨年11月に学園西大通りから学園東大通りまでの区間が開通し、それに続く学園東大通りからバイパス終点である中地区までの区間につきましても、早期事業化に向け、周辺自治体と連携した対応を図ってまいります。

昨年2月、暫定2車線で供用を開始した国道354号土浦バイパスにつきましては、早期の4車線化に向けて要望活動を実施してまいります。

県道につきましては、本市の骨格軸となる穴塚大岩田線、荒川沖木田余線や真鍋神立線の早期整備のほか、駅前川口線、中央立田線、小野土浦線などの整備について強く要望してまいります。

市施行の都市計画道路につきましては、中心市街地の骨格道路体系を形成する川口田中線の全線開通に向け、継続して整備を進めます。

中心市街地と神立地区を結ぶ川口下稻吉線につきましては、都市計画変更に向けた基礎資料作成のための調査を実施します。

神立駅前から国道6号までの円滑な交通動線とな

る神立停車場線につきましては、神立駅西口地区土地区画整理事業にあわせ、かすみがうら市と連携を図りながら、事業化に向けた設計などを行います。

なお、区画整理事業につきましては、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合において事業計画の認可手続きを進めるとともに、橋上駅整備に向けた基本設計など事業の促進を図ってまいります。

平成24年度の供用開始に向け整備を進めている木田余神立線につきましては、神立工業団地北側の未整備区間の基礎調査に着手します。

常名虫掛線につきましては、国道125号並木地区と市街地を結ぶ幹線道路としての整備に向けて用地取得および一部工事に着手するとともに、虫掛・藤沢間の市道につきましては、完成に向けた整備を進めてまいります。

昨年の5月に貫通した朝日トンネルにつきましては、周辺のアクセス道路の整備とあわせ、今年中の完成に向け事業の推進を図ります。

市民の皆さまから整備要望の多い生活道路につきましては、必要性や緊急性などを勘案し、地域に密着した38路線、延長約7kmの市道改良工事を実施します。

平成23年度、ジョギングコースの弾性舗装を整備した霞ヶ浦総合公園に続いて、乙戸沼公園につきましても、2か年で弾性舗装などの機能更新を進め、快適で利用しやすい環境の整備を図ります。

常名運動公園、川口運動公園および新治運動公園につきましては、機能分担による配置計画の見直しに基づき、特に、新治運動公園につきましては、平成25年度の完成に向け東側部分の野球場広場整備を進めます。

(仮称)赤池公園につきましては、真鍋地区の近隣公園として、水辺空間を活かした憩いの場となる公園整備を目的に基本設計を実施します。

プロパストから取得した川口二丁目用地につきましては、湖岸の親水性豊かな展望広場などとして整備を進めるとともに、桜川および霞ヶ浦湖岸などの河川空間の活用を図るため、親水性や市民の利便性に配慮しながら、「かわまちづくり計画」を2か年で策定します。

JR常磐線の東京駅乗り入れにつきましては、JR東日本に対する長年の要望が結実し、平成25年度完成を目指し、上野・東京駅間の線路工事が進められています。今後とも、東京駅への最大限の乗り入れ本数の確保などの要望活動を継続して実施いたします。

公共交通の維持・改善につきましては、地元要望を踏まえ、昨年10月に試験運行を開始した「新治バス」の運行状況の検証を進めるとともに、新規地区への導入について検討を進めてまいります。

あわせて、デマンド型交通のあり方を含めた拡充方策などについての検討を進め、公共交通の充実と利用促進を図ってまいります。

**市民の生命と財産を守り、
安心・安全な、明るいまちづくり**

東日本大震災は、震災発生直後、市内の避難所には約2400人の被災者が避難し、道路の陥没および橋梁の破損、また、市内全域での停電、上水道の断水および都市ガスの供給停止などライフラインの寸断、ガソリンなど燃料供給の途絶、さらには多くの帰宅困難者が発生するなど、市民生活に大きな影響をもたらしました。また、原発事故による土壌の汚染問題、農産・畜産物の風評被害、商工業、観光業への被害拡大など、多くの市民の皆さまに精神的な不安をもたらしています。

そうしたことから、市ではこれまで、市民の皆さまの日常生活の一刻も早い完全復旧を目指し、道路、上下水道などのインフラ対策はもとより、被災者支援への取り組みとして被災住宅の修繕費の一部助成を実施するなど、総力を挙げた取り組みを進めてまいりました。

今後につきましては、災害時の被害を最小限に食い止める、「減災」の考えを十分に踏まえつつ、市民の皆さまが安心・安全に暮らせるまちづくりに向け、各種施策の総合的な推進を図る必要があります。

災害対策全般にわたる基本的な計画となる地域防災計画につきましては、大震災の被災状況をつぶさに検証し、職員の行動マニュアルの作成を含め、より実効性のある計画としての見直しを行います。

帰宅困難者対策につきましては、帰宅困難者への情報提供も可能なエリアメールを導入することにも、JRとの災害時協定を締結するほか、情報を迅速かつ正確に伝達するため、JR3駅に防災無線を配備します。

平成24年度はJRとの更なる連携強化を図るとともに、帰宅困難者を発生させない対策の一つとして、安全が確保されるまでは従業員を帰宅させない



など、事業所への協力を働きかけてまいります。

水道の断水状況を踏まえ、これまで、一時避難所となる中学校への井戸の設置による飲料水の確保、小・中学校へのマンホールトイレの整備など、避難所の整備充実に取り組んでまいりました。平成24年度は、第二中学校に耐震性貯水槽を整備することにも、全ての避難所にカセットガス燃料発電機を追加配備するなど、設備の更なる充実強化を図ります。

液状化による被災状況を踏まえ、液状化の可能性のある地域を明示した液状化ハザードマップを作成、公表し、防災意識の向上や住宅などの耐震化を促進します。

災害時の避難路および緊急輸送路を確保するため、橋梁長寿命化修繕基本計画に基づき、平成24年度は神天橋の耐震補強工事を実施します。

急傾斜地崩壊対策につきましては、平成24年度に整備が完了する下高津地区に続き、新たに木田余地区の崩壊防止対策工事に着手します。

県内随一を誇る自主防犯組織につきましては、市民の安全で平穏な生活を確保するために、一層の活性化を目指し、地域ぐるみの防犯体制の強化に努めます。

土浦警察署との連携により、犯罪発生の危険性が高い、市内18か所に防犯カメラを設置し、犯罪抑止効果を高め、安心・安全な地域づくりを推進することにも、店舗などへの設置を働きかけてまいります。

耐震性、老朽化および狭あい化が課題となっている消防本部庁舎につきましては、あらゆる災害に対応し、市民の生命と財産を守るさまざまな機能を備え、消防・救急の活動拠点にふさわしい整備を図るため、基本設計および実施設計に着手します。さらに、神立消防署に続き、荒川沖消防署の耐震改修および大規模改修工事に着手し、南北の消防・救急拠点としての整備を図ります。

また、大規模災害発生時の救助活動能力の向上につきましても、平成23年度の高高度救助資機材の前倒し整備に続き、消防・救急車両の計画的な更新整備を図るなど、消防力の充実強化に努めます。

台風などに伴う集中豪雨やゲリラ豪雨など、近年多発する局地的大雨から市街地を守り、雨水を速やかに排除する都市下水路などを計画的に整備します。特に、平成24年度は神立菅谷都市下水路の早期整備を目指し重点的に整備を進めることにも、木田余第一排水区雨水排水路の整備につきましても、JRの横断部分の整備に着手します。

急激な都市化による浸水被害を想定し、図示した内水ハザードマップを作成・公表し、被害の最小化を図り、さらには市民自らの自助意識・防災意識の向上を図ります。

震災により被災した住宅の修繕費用助成制度につきましては、平成24年度末までを受付期間とし、費用の一部助成を継続することにも、既存木造住宅の耐震診断および耐震改修費への助成制度の拡充により、市民生活の安定および再建を図ります。

長期化する放射線対策につきましては、子どもたちや市民の皆さまの安心・安全で健康な生活を確保することを第一として、これまで、汚染状況重点調査区域の指定を受けることにも、放射線対策を一元的に所掌する放射線対策室を設置するなど体制の強化を図りながら、「除染関係ガイドライン」に基づく環境汚染状況の調査測定、除染実施計画の策定などへの取り組みを進めてまいりました。平成23年度は、調整池において試験的に除染を実施することにも、平成24年度におきましては、計画に基づき本格的な除染を実施し、生活環境に及ぼす影響を低減させることにも、農産物や給食の食材の放射性物質の測定を継続して実施し、生産者や市民の皆さまの不安解消を図ってまいります。

産業の振興を図り、
活力とにぎわいのあるまちづくり

都市に活力をもたらし産業の振興を図るため、豊かな自然環境や恵まれた地域資源を活かし、土浦のブランド力を高めるとともに、産業の振興と、交流促進による地域経済の活性化を図り、活力とにぎわいのあるまちづくりを推進します。

本市の中心であり土浦駅周辺地区は、商業・業務・居住など多様な都市機能が集積しており、これからも土浦の顔として、時代にマッチしたハード面・ソフト面の両面からの取り組みによる総合的かつ一体的な活性化が求められています。

このような中、まずは、中心市街地の今後のあるべき将来像を踏まえながら、より効果的な施設配置など、ハード面に視点を置いたまちなかのグランドデザインを策定し、都市活力の向上を目指してまいります。

なお、土浦駅前北地区につきましては、庁舎建設審議会において市役所新庁舎の建設候補地の一つとして検討が進められており、その結果を踏まえて整備計画を進めてまいります。

さらに、まちなかを歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりを推進するため、平成22年度から中心市街地活性化基本計画の策定を進めており、平成24年度は関連事業の調整などの役割を担う中心市街地活性化協議会を設立することにも、課題整理を踏まえながら、計画策定への取り組みを進めてまいります。

ソフト面からのにぎわいづくりにつきましては、全国各所で食による地域おこしが展開される中、土浦に定着したカレーフェスティバルのより一層の充実を図るとともに、平成23年度好評をいただきました、まちなかドリンクラリーを引き続き開催するな



まちなかドリンクラリー

ど、商店街を回遊できる趣向を凝らした取り組みにより、まちの魅力を発信してまいります。春の訪れを演出する雛祭り(ひなまつり)に続き、端午の節句に鯉のぼりを立てる日本古来の風習に倣い、まちなかに色鮮やかな鯉のぼりを掲出するほか、平成24年度は電城公園内に雄々しく泳ぐシンボル鯉のぼりを掲げて、まちなかにぎわいを創出いたします。

また、まちづくり活性化バス「キョウちゃん」につきましては、平成23年度全車両を車椅子の乗車に対応できる小型バスに更新いたしました。引き続き、利用者の利便性の向上を図れるよう運行支援を行ってまいります。

景観への取り組みにつきましては、歴史的建造物などの修景助成制度の創設や地域における景観の基

調となる公共施設景観ガイドライン、公共施設の案内板などのデザインの統一を図り、景観に配慮した分かり易いサインづくりに資する公共サイン整備ガイドラインを策定します。さらに、町並み修景などに活用する「まちづくりファンダ」創設に向けた調査検討を進めます。

景観計画において重点地区に指定した東城寺採石場跡地周辺につきましては、地区の景観保全と有効活用のあり方について調査を行います。

また、歴史の小径こみちにつきましては、土浦小学校の改築にあわせ、電線類地中化や修景整備に加え、ソフト面では、周辺を名目道路に愛称名を付けるなど、より親しみ感を創出してまいります。

全国的な農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加など厳しい状況にある中、農林水産業の振興につきましては、農業経営の安定と食料自給率の向上を図るため、県営事業である手野地区や坂田地区のほ場整備など、農業生産基盤の計画的な整備を推進してまいります。

また、環境保全の観点から、里山林の価値が再認識されており、森林湖沼環境税を活用し、荒廃した山林の下刈りや間伐を実施してまいります。

果樹、ソバ、レンコンなど地域にあるさまざまな資源を有効に活用し、日帰り型農業体験や観光農業を通じて、都市と農村の交流事業を推進してまいります。

農産物の地域ブランド化につきましては、本市産農産物の消費拡大・販路拡大を図るため、地域ブランド認証制度による本市独自の認証登録制度を創設し、「うちうらひびん」として安心・安全な特色ある農産物を全国に向けPRしてまいります。

指定管理者制度へ移行した公設地方卸売市場しようばいしやうにつきましては、老朽化した施設・設備の計画的な大規模改修を進めながら、民営化を目指してまいります。

次に地域経済の基盤となります工業の振興についてであります。

企業誘致につきましては、経済のグローバル化に対応し、企業の事業再編や設備投資の集約化にも対応が求められている中、交通アクセスの優位性など本市の持つ立地環境の魅力や企業立地奨励金などの優遇制度の十分なPRに努めながら、優良企業の新規立地を促進し、産業の活性化や雇用の創出、定住人口の増加につなげてまいります。

商業の振興につきましては、商業を取り巻く環境



の変化などの要因に加え、先の大震災からの復興に伴う景況の不透明感や閉塞感が漂う中、引き続きプレミアム付商品券の発行を支援してまいります。

観光の振興につきましては、「市民とはぐくむ観光・交流のまち土浦の実現を目指し」、平成24度は、茨城空港への春秋航空の就航を受けて、中国語版の観光ガイドマップを作成するとともに、本市の歴史的資産、豊富な地域資源を活用し、戦略的な観光施策の展開を進めます。

昨年、大震災からの復興と平和へのメッセージを伝え、全国に勇気と希望を与えたことで、「いはらきイメーリアップ大賞」を受賞した土浦全国花火競技大会につきましては、平成24年度においても質と内容の一層の充実を図るとともに、安全で快適な大会運営に努めながら、名実ともに日本一の土浦の花火を全国に発信してまいります。

大震災で被災した国民宿舎「水郷」につきましては、安全確保を最優先にとらえて、宿泊棟を解体するとともに、これまでの調査結果などを踏まえ、今後のあり方についての方針を決定してまいります。

小町の館の整備につきましては、朝日トンネルに隣接した、豊かな自然景観を活かした観光振興の拠点施設として、平成24年度中の完成に向けて整備を進めます。

**保健・福祉サービスの充実した、人々の
あたたかいふれあいのあるまちづくり**

大震災により、多くの市民の皆さまが、絆と支え合いの大切さをあらためて実感されたことと思います。今回の震災を教訓として、これまで以上に、地域の結びつきを、より強固で確かなものとするのが求められています。

そのような中、保健、医療、福祉の連携により、高齢者や障害のある方などが、住み慣れた地域で、誰もが健やかに安心して暮らせるように、思いやりと優しさにあふれたまちづくりを推進します。

福祉サービスの指針となる地域福祉計画につきましては、各種制度の変更やさまざまな課題の変化に対応するため見直しを行います。

次世代を担う子どもたちの心身ともに健やかな育成を図り、子育てを支援するため、医療費助成制度の対象を、義務教育課程が修了する中学3年生までに拡大し、子育て家庭の負担軽減を図ります。

また、ファミリーサポートセンター事業を拡充し、病気の回復期にある児童を一時的に預かる病後児預かり事業を開始し、保護者の子育てと就労の両立を支援することも、母子家庭の生活の安定化に向けて、看護師などの資格の取得を支援します。

児童が安全に集い、育つ保育環境の充実につきましては、これまで、計画的に保育所および児童館などの耐震補強工事を進めてまいりました。平成24年度は、荒川沖保育所や竹ノ入保育所、都和児童館および子育て交流サロン「わらべ」の耐震補強工事を実施し、全ての保育所および児童館などの耐震化を完了させます。

障害者向け「防災の手引き」につきましては、寝たきりの高齢者や在宅において特殊な医療機器を使用されている方が、災害時に地域の中で孤立することなく、安心・安全に避難できるよう、震災の状況を検証し、内容の充実を図るため、市民、つくば国際大学および市の三者協働により見直しを行います。

発達に支援が必要な児童やその家族に対して、子どもの成長や障害の状況に沿った適切な支援を一貫して提供できるよう、これまでの相談窓口を統合し、相談支援体制の充実を図ります。

在宅の高齢者が、自立した日常の生活が維持でき

るように、健康や体力の維持・向上ばかりでなく、本市の歴史や文化に触れる機会を提供し、介護予防活動や生きがいづくり活動への動機に結びつける、シルバー健康づくり事業を実施します。

ひとり暮らしの高齢者などが、在宅での体調の急変など「もしも」のときに、救急隊員などに医療情報を迅速に提供するための「救急医療情報キット」を配布します。また、外出先での緊急時および認知症による徘徊などで身元が確認できなくなったときに、連絡先などの身元情報を迅速に関係機関に提供することのできる、県内初の24時間見守りキーホルダー登録システムを構築し、高齢者の安心と安全な環境を確保します。

平成24年度から、筑波大学に寄附講座を開設し、霞ヶ浦医療センター内に、「筑波大学附属病院土浦市地域医療臨床教育ステーション」を設置することにも、最新の医療機器を導入し、診療機能を向上させ、地域に根ざした医師の育成や医療の充実を図ります。

土浦協同病院の新築移転に伴い、市民の利便性の向上を図るため、アクセス道路の整備に向けた検討を進めることも、現在地の活用につきましては病院機能の一部存続について協議してまいります。

大腸がんおよび肝炎ウイルス検診の受診率の向上による疾病の早期発見を図るとともに、近年増加している慢性腎臓病の早期発見のための血清クレアチニン検査を実施します。

高齢者の肺炎を予防するための肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成し、感染症を予防し重症化を防ぎます。

国民健康保険および後期高齢者医療制度の加入者が、人間ドックを受診した場合の費用の助成につきましては、受診を希望する対象者全員が助成を受けられよう制度を見直すとともに、健康教室を実施し、

生活習慣病の予防に努めます。

心の豊かさやたくましさや育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり

さまざまな個性を認め伸ばし合い、創造力豊かで、生きる力、人を思いやる心を持った人材の育成を目指します。また、市民のだれもが夢を育み、将来を通じて学び、文化・芸術活動やボランティア活動に参加できる心の豊かな人が育ち、明るさがあふれるまちづくりを進めます。

幼児教育につきましては、第二幼稚園の園舎の耐震化のための実施設計を行い、良好な環境の整備に努めます。

確かな学力を身に付ける義務教育につきましては、平成23年度全小学校に理科支援員を配置しました。平成24年度は充実した授業展開を図るため配置時間を拡充します。

また、夏休みを活用した学びの場の提供を継続し、学習内容をより定着させるための習熟度別少人数指導を実施することも、これまで小学4年生に配置してきた学習支援のためのサポーターを、小学5・6年生にも拡大配置します。

さらに、小学3年生から6年生までを対象とした市独自の学力調査を、平成24年度は小学2年生から中学3年生まで拡大し、児童・生徒の課題や改善点を明確にすることにより、学力の向上を図ります。

宿泊体験学習などの豊かな体験を通して、協調性や規範意識、思いやりの心を育み、社会人としてたくましく生き抜く基礎的資質を養います。

小中一貫教育につきましては、平成23年度真鍋小学校と第二中学校を「連携型小中一貫教育モデル校」に指定し、実践的研究を推進しており、今後はその

成果を踏まえ、全ての中学校区に広げ、本市教育のより一層の充実と進展を目指します。

学校施設につきましては、平成27年度耐震化率100%を目指し、第二中学校の校舎耐震化工事を平成23年度前倒しで実施し、平成24年度は荒川沖小学校特別教室棟の耐震補強工事を実施することにも、第二小学校、上大津東小学校および第四中学校の校舎耐震化のための実施設計を行います。

土浦小学校の校舎および体育館につきましては、平成25年度の完成に向け、改築工事に着手します。また、都和小学校におきましても、校舎改築の基本設計を実施します。

良好な教育環境の整備を図るため、平成24年度は全幼稚園保育室にエアコンを設置するとともに、全小中学校普通教室への設置に向け、小学校の実施設計を行います。

学校給食につきましては、調理業務の民間委託を第一学校給食センターに続き、平成24年度から第二学校給食センターにおいても実施します。また、新たな学校給食センターの整備に向け基本構想を2か年で策定します。

生涯学習につきましては、第3次生涯学習推進計画に基づき、市民の生涯学習活動の支援と生涯学習環境の一層の充実に努めます。

新治地区公民館につきましては、利用者の学習環境や利便性の向上を図るため、平成25年度の開館に向けて、建設工事に着手します。

放課後児童クラブにつきましては、児童数の増加にあわせ、クラブ室の増設を計画的に実施し、児童数の適正化に努めます。また、児童の安心・安全な居場所を確保し、健全育成を図るための「放課後子ども教室」につきましては、これまで実施してきた小学校4校に加え、上大津東小学校、右初小学校に開設します。

市民文化の振興につきましては、設立40周年を迎える土浦市文化協会の記念事業を支援することにも、市民の歴史的遺産である文化財の保護・活用につきましては、土屋家の大名具足を中心に、名のあがる戦国武将が所有した甲冑などの国指定重要文化財などの重要資料を博物館などで公開し、豊かな歴史や伝統に触れる機会の充実に努めます。

さらに、東日本大震災により被災を受けた、県指定文化財「矢口家住宅」などの修復事業に対し助成を行い、貴重な文化財の保護に努めます。



かすみがうらマラソン

スポーツの振興につきましては、本市最大のスポーツイベントである「かすみがうらマラソン」兼国際盲人マラソンかすみがうら大会を始め、本年6月に開催される第64回関東高等学校ヨット大会への支援など、各種スポーツに親しむ機会の充実に努めます。

市民の健康維持・増進や体力の向上を目指し、新たに(仮称)荒川沖地区市民運動広場を整備するなど、スポーツ施設の充実に努めます。

国際交流につきましては、本年9月にパロアルト市で開催される「日本／土浦まつり」に市民訪問団を派遣し、パロアルト市との市民間交流を促進するとともに、国際的な見識の向上と、広い視野から地域および国際社会に貢献する人材を育てるため、引き続き中学2年生を対象とした交換交流事業を実施します。

人と環境にやさしい循環型社会づくり

大震災を経験した私たちは、自然界の一員として、自然と共生する社会づくりの必要性を強く感じました。

その思いを風化させることなく、「持続可能な社会」を構築し、やすらぎとつながりのある自然の恵みを、次世代に引き継いでいくことは、今を生きる私たち一人一人の責務であります。そのためには、市民、事業者、行政が、改めて真の豊かさについて考え直し、「足るを知る」という心を大切に、協働・連携しながら、「低炭素社会」、「循環型社会」および「自然環境の保全など環境負荷の低減に向けた取り組みを推進していく必要があります。」

平成23年度策定した第二期環境基本計画に基づ

き、「人と自然が共生し、暮らしつながる水郷のまち つちうら」を将来像として、環境の保全と創造に向けた総合的な取り組みを展開してまいります。

燃料資源の有効な利用の確保とエネルギーの使用の合理化を総合的に定めた、省エネ法による特定事業者としての指定に基づき、霞ヶ浦総合公園の園路灯のLED照明器具への交換、老人福祉センター「つわぶき」への太陽熱温水器の設置および農業集落排水処理施設の動力モーターの改修などを行い、エネルギー使用の効率化に努め、計画的にエネルギー使用量削減目標の達成を目指します。

また、住宅用太陽光発電システムおよび高効率給湯器を対象とした住宅用環境配慮型設備の導入に対する助成を継続し、低炭素社会の実現を図ります。

エコドライブの促進により、二酸化炭素や大気汚染物質を削減し、地球温暖化などの環境対策を推進します。

平成23年度策定した第2次ごみ処理基本計画に基づき、プラスチック製容器包装分別収集事業の拡充、生ごみ分別収集をモデル地区で実施するなど、更なるごみの減量化および再資源化、適正処理を推進し、市民・事業者・市の協働による、循環型社会の実現を目指します。

バイオマスタウン構想の推進につきましては、廃食用油の拠点回収個所を増設し、市民が参加しやすい環境を整え、バイオ燃料の拡充を図ります。また、モデル地区で分別収集した生ごみについては、国の交付金を活用して整備を支援してきた民間事業所の施設において、メタン発酵および堆肥化処理を開始し、バイオマスの有効利用を図ります。

稼働開始後20年が経過する清掃センターにつきましても、平成22年度策定した長寿命化計画に基づき、基幹的設備の更新などを行い、老朽化した施設の延命化を図ります。

施設の長期稼働に伴い、老朽化や機能の低下が課題となっている市営斎場の整備につきましては、基本設計および実施設計に着手します。

霞ヶ浦の水質保全につきましては、「霞ヶ浦、トクター養成講座」、「親子水の探検隊事業」の内容を拡充し、水環境教育の充実を図り、水質浄化意識の啓発に努めます。

昨年、13年ぶりに土浦港、新川および備前川で大量発生したアオコ対策につきましては、監視体制の強化を図るとともに、県では、市からの強い要望により、「アオコ」発生抑制装置の設置が予定されるなど、国、県との役割分担のもと、迅速かつ適切な対応を図ってまいります。

これまで、生活排水対策として公共下水道の整備に積極的に取り組む、その結果、人口普及率は全国平均を大きく上回っています。引き続き、上大津地区の面的整備の拡大を図るなど、公共下水道および特定環境保全公共下水道の整備を推進します。

災害時におきましても、安定した上水道の供給体制を確保するとともに、長期的に水道事業経営の健全化を図り、持続可能な運営の指針となる水道事業基本計画を見直し、後期基本計画を策定します。また、引き続き送・配水管の整備や老朽管の布設替えを実施します。

3 主な施策の推進方策

次に、これらの施策を実施するための「簡素で効率的な行政運営」と「市民との協働によるまちづくり」について、その推進方策を申し上げます。

私はこれまで2期8年、企業経営での経験を活か

し、総点検による事務事業や施策の見直し、債務の縮減や職員の定員適正化の目標を掲げ、行財政改革を推進し、筋肉質な財政基盤と、スリムで柔軟な組織を構築してまいります。

先行き予断を許さない社会経済情勢の中、これまでも実践してきた改革を緩めることなく継続し、事務事業の必要性、緊急性および費用対効果を厳しく検証し、「選択と集中」の考え方に立った行財政運営の確立に向けた取り組みを進めてまいります。

持続可能な財政運営の推進につきましては、平成22年度県内で初めて取り組んだ事業仕分けを、平成23年度も継続して実施し、市民への説明責任の徹底や職員の意識改革の推進が図られ、ゼロベースの視点から事業見直しを行い、適切に予算への反映に努めました。

平成24年度は事業仕分けによる手法を取り入れ、外部の有識者の意見を聞きながら、補助金の透明性・公平性を確保するため、補助金などの見直しを実施します。

「市税滞納一掃宣言」のアクションプランに基づき、平成23年度は専門のオペレーターによる電話催告を行うコールセンターを設置するなど、さまざまな対策を講じたことで、徴収率の向上に成果を上げている状況にあります。平成24年度は納付機会の拡充と利便性の向上を図るため、市税の一部および上下水道料金の納付にクレジットカード決済制度を導入します。

土地開発公社につきましては、引き続き無利子による事業資金の貸付けや保有土地の計画的な買戻しのための基金積立を行ってまいります。

機能的な組織・人材づくりにつきましては、より高度化・多様化する行政課題に対して迅速かつ適切に対応するため、昨年7月に策定した土浦市人材育成基本方針に基づき、職員一人一人の能力開発と資

質の向上を図ってまいります。

新庁舎建設につきましては、平成24年度は、庁舎建設審議会の調査審議を踏まえて、建設候補地を含む基本構想を策定するとともに、具体的な機能、詳細な規模および資金計画の指針となる基本計画を策定します。

行政機構につきましては、事業の進捗にあわせ、政策企画課に「新庁舎建設準備室」、消防本部総務課に「新消防庁舎建設準備室」をそれぞれ設置するとともに、中心市街地活性化への取り組みのさらなる強化充実を図るため、都市計画課に「まちづくり推進室」を設置し、ハード面の整備にも厚みを加えた取り組みを進めてまいります。また、生涯教育行政の一体化を図るため、「青少年課」を「生涯学習課」に統合するとともに、市民に身近な国際交流などを推進するため、市民活動課に「国際係」を設置します。

市民との協働によるまちづくりへ

大震災により地域コミュニティの重要性が今まで以上に増しており、互いに手を取り、助け合い、励ましあう姿から地域のつながりや、人と人との「絆」の大切さを再認識いたしました。

また、県外からの避難者の受け入れにあたりましては、さまざまな団体や企業、ボランティアの方々から、生活面でのサポート、物資の提供など、助け合い、支え合いの活動が展開され、改めて自助・共助・公助の精神に基づき、協働の重要性を実感いたしました。

これまで、「シンポジウム」や「地区別ワークショップ」や「NPO法人の設立支援」として「NPOセミナー」などを開催して、地域課題の解決方法の学

習や、地域における協働の担い手となる人材や市民団体の育成に努めてまいりました。

平成24年度からは、「協働の担い手」との連携による取り組みを加えるなど、地域の課題を、市民と行政が対等のパートナーとして、共に考え、解決する「協働のまちづくり」の推進に努めてまいります。

町内会組織を基本とする地域力を高める「コミュニティづくり」につきましては、地域コミュニティ活動の拠点となる地域公民館の新築などに対して引き続き助成を行い、活発に活動を行うことができる環境整備を推進するとともに、市民相互の自発的な防犯、防災や環境美化などの活動を支える「地域力」の醸成を図ります。

議会におきましては、これまでのケーブルテレビによる議会議中継に加えて、平成24年度からは、インターネットによる録画画像の配信を行い、より積極的な議会情報の発信に取り組みされる中、つくば国際大学との連携事業の一環として、市政広報番組「マイシティつちうら」の市民アナウンサーに学生を登用するとともに、市ホームページに子供向けサイトを共同で制作するなど、より一層の市政情報の発信に努めます。

また、平成24年度から、中学校地区ごとに市民懇談会を隔年で開催し、ご意見など直接市民の皆さまからお聞きする機会の拡充を図るとともに、「こんにちは市長さん」やメールなどにより寄せられた市政などに対するご提案およびその回答を公開するなど、広聴活動の拡充を図ってまいります。

男女共同参画社会の推進につきましては、平成23年度「男女共同参画推進条例」を制定するとともに、平成24年度は「男女共同参画都市宣言」を行い、女性も男性も互いに人権を尊重し、多様な個性を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの充実に努めてまいります。

恒久平和を願い、戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に語り継ぐとともに、引き続き広島平和記念式典に平和使節団を派遣してまいります。

また、人権尊重社会の実現を目指し、「人権と平和のつどい」を開催します。

「きのうより」「今日」、そして「明日」「より」も「明日」。「日本一住みやすいまち土浦」の実現に向けて、一歩ずつ確実に前に進むことができるよう、全力で市政運営に邁進してまいります。

ここに、改めて議員各位をはじめ、市民の皆さま、関係機関、関係団体のご理解とご協力をお願い申し上げます。平成24年度の市政運営方針といたします。



市民懇談会

No.	講座名	担当部署
福祉	31 ご存じですか?地域包括支援センター 【60分】	高齢福祉課 (☎内線2462)
	32 認知症サポーター養成講座 【60分】	
	33 いざというときの「成年後見制度」 【60分】	
	34 国民健康保険のしくみ 【30分】	国保年金課 (☎内線2316)
	35 大丈夫ですか?あなたの年金 【60分】	
	36 後期高齢者医療制度のしくみ 【60分】	
	37 ボランティア活動あれこれ ～もっと気軽にボランティア～【30～60分】	社会福祉協議会 (☎内線3002)
	38 地域の拠点「ふれあいいきいきサロン」 をつくろう 【20～40分】	
	39 社会福祉協議会ってなに? 【30～60分】	
	40 ぼくも、わたしも福祉体験 ～児童のための福祉体験講座～【120分】	
	41 インスタントシニア体験 ～高齢者疑似体験～ 【120分】	
	42 「ふれあいネットワーク」ってなに? 【30分】	
健康	43 おいしく楽しい食生活 【60～150分】	健康増進課 (☎内線7502)
	44 健康講座 ～乳幼児編～ 【30分】	
	45 健康講座 ～思春期編～ 【60分】	
	46 健康講座 ～成人編～ 【60分】	
	47 健康講座 ～高齢者編～ 【60分】	
	48 健康講座 ～たばこと健康～ 【60分】	
	49 健康講座(運動) ～ストレッチ編～ 【60分】	
	50 健康講座(運動) ～いきいきヘルス体操編～ 【60分】	
	51 あなたの体力は何歳? 【90分】	
	52 こうして守ろう!わがまち・わが家族 【45分】	
防災・安全	53 防犯教室 ～防犯してますか?～ 【60分】	生活安全課 (☎内線2490)
	54 交通事故に遭わないために 【60分】	
	55 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～基礎救命講習～ 【180分以内】	消防本部 警防救急課 (☎821-0119)
	56 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～普通救命講習Ⅰ～ 【180分】	
	57 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～普通救命講習Ⅱ～ 【180分】	
	58 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～普通救命講習Ⅲ～ 【180分】	
	59 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～上級救命講習～ 【8時間】	
	60 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～応急手当普及員養成講習～【8時間×3日】	
	61 覚えよう!とっさの時の応急手当 ～救命入門コース～ 【90分】	
	62 火の用心!住まいの防火 【90分】	

No.	講座名	担当部署	
こども	63 なるほど・ザ・つちうら ～土浦市総合計画～ 【60分】	政策企画課 (☎内線2205)	
	64 自分らしく生きよう男女共同参画社会 ～第3次土浦市男女共同参画推進計画～【60分】	男女共同参画課 (☎内線3210)	
	65 土浦市男女共同参画推進条例って なに? 【60分】		
	66 地域コミュニティってなに? 【60分】	市民活動課 (☎内線2456)	
	67 協働ってなに? 【60分】		
	68 ハロー!ニイハオ!こんにちは! ～国際交流事業アレコレ～【30分】		
	69 姉妹都市「パロアルト市」はこんなところ 【30分】	下水道課 (☎内線2250)	
	70 知っていますか?下水道ができるまで 【30分】		
	71 生活道路が整備されるまで 【30分】	道路課 (☎内線2395)	
	72 きれいにしよう!みんなの公園 【30分】	公園街路課 (☎内線2464)	
73 中心市街地の活性化 【30分】	商工観光課 (☎内線7602)		
74 市民とはぐくむ観光・交流のまち土浦 【30分】			
75 都市計画って何だろう? ～都市計画のあらし～【60分】	都市計画課 (☎内線2424)		
76 市街地再開発によるまちづくり 【30分】			
77 土地区画整理事業で住みよいまちを 【30分】			
産業	78 土浦市の商業 【30分】	商工観光課 (☎内線7603)	
	79 日本一の「れんこん」です! 【30分】	農林水産課 (☎内線7610)	
	教育	80 教育相談アレコレ 【45分】	指導課 (☎内線5129)
		81 青少年の健全育成アレコレ 【30分】	生涯学習課 (☎826-3455)
	82 図書館の活用法① 資料の探し方 (初級編) 【45分】	市立図書館 (☎823-4646)	
	83 図書館の活用法② 絵本について学 ぼう 【60分】		
	84 こうしてできる学校給食 【30～60分】	給食センター (☎821-0559)	
	85 「生涯学習」ってなに? 【60分】	生涯学習課 (☎内線5116)	
	86 大切です!家庭教育 【60分】		
	87 明るい社会を目指して 【60分】		
文化	88 文化団体を紹介します 【60分】	文化課 (☎内線5119)	
	89 みんなで守る文化財 ～文化財保護について～ 【50分】	上高津貝塚 ふるさと歴史の広場 (☎826-7111)	
	90 古代人の技術に挑戦 ～勾玉づくり体験～ 【90～120分】		
	91 遺跡から学ぶ土浦の歴史 【90分】		
	92 ふるさとの歴史再発見 【90分】	市立博物館 (☎824-2928)	
行財政	93 わがまちの行財政改革を考える 【60分】	行政経営課 (☎内線2384)	
	94 市のサイフをのぞいてみれば 【60～90分】	財政課 (☎内線2217)	
	95 わかりやすい議会の仕組み 【60分】	議会事務局 (☎内線2274)	

ご利用ください 土浦いきいき出前講座

出前講座では、市民の皆さんが知りたいこと、聞きたいことを気軽に学んでいただくために、各種メニューを用意しています。グループ・地域・企業の学習会や学校の授業などにご利用ください。

申問 生涯学習課(☎826-1111 内線5116)

出前講座とは／

市民の皆さんの要請に応じて、ご希望の日時、場所に市の職員などが出向き、行政の仕組みや事業の内容などについてお話しするものです。

利用できる方／

市内に居住または通勤・通学しているおおむね10人以上で構成された団体やグループです。

開催日／

毎日開催が可能です。ただし、祝日および12月29日から1月3日までは除きます。

また、講座によっては、土・日曜日を除くときもあります。

- 業務の都合により、ご希望の日時に職員を派遣できないときもあります。そのときは、あらためて日程を調整させていただきますのでご了承ください。
- 出前講座は、皆さんの学習の場です。苦情や要望はご遠慮ください。
- 政治・宗教・営利活動にはご利用できません。

時間と場所／

開催時間は、午前9時から午後9時(日曜日は午後5時)までです。

会場は、市内の公民館や各地区の集会所などで、受講者をご用意ください。

受講料／

無料です。ただし、講座によって教材費などがかることもあります。

申込方法／

開催希望日の20日前までに、担当課または生涯学習課に申し込みください。利用申込書は、各地区公民館や生涯学習課にあります。

※出前講座のほかにも、市民の方が講師となって教える「人材バンク制度」もありますので、ぜひご活用ください。登録者の活動内容・利用方法については、市ホームページをご覧ください。生涯学習課へお問い合わせください。

平成24年度土浦いきいき出前講座メニュー

No.	講座名	担当部署
生活	1 市民課に届けるのはどんな時? 【60分】	市民課 (☎内線2289)
	2 工夫してみませんか? 広報紙のつくり方 【50分】	広報広聴課 (☎内線2396)
	3 知っていますか? あなたの市民税 【60分】	課税課 (☎内線2231)
	4 なるほど、わかった! 固定資産税の仕組み 【60分】	納税課 (☎内線2230)
	5 市税の納付方法と滞納処分のお話 【60分】	選挙管理委員会 (☎内線2200)
	6 知っておきたい選挙の知識 【45分】	商工観光課 (☎内線7605)
	7 教えて! フィルムコミッション 【30分】	下水道課 (☎内線2250)
	8 日本一の花火を百倍楽しむ法 【60分】	水道課 (☎821-6237)
	9 水洗化で快適生活 【60分】	消費生活センター (☎823-3928)
	10 水道水はどうつくられるの? 【45分】	消費生活センター (☎823-3928)
	11 知っ得と安心なるほど講座 ～成人編～ 【60～90分】	消費生活センター (☎823-3928)
	12 知っ得と安心なるほど講座 ～新成人編～ 【60～90分】	
	13 知っ得と安心なるほど講座 ～お年寄り編～ 【60～90分】	
	14 ネットトラブル注意報 ～中・高校生編～ 【60～90分】	
	15 シルバー人材センターは何をしたらいい? 【60分】	シルバー人材センター (☎824-8281)

No.	講座名	担当部署
環境	16 見てみませんか? ごみの行く末① ～清掃センター見学～ 【90分】	環境衛生課 (☎内線2444)
	17 見てみませんか? ごみの行く末② ～一般廃棄物最終処分場見学～ 【90分】	
	18 ごみSOS ～ごみ減量とリサイクルのすすめ～ 【60分】	
	19 マナーを守ってきれいな街を ～ごみの分け方・出し方～ 【60分】	
	20 みんなで学ぼう身近な暮らし ～環境の現状と取り組み～ 【60分】	
	21 みんなで守ろう霞ヶ浦! ～霞ヶ浦の現状と水質浄化～ 【60分】	
	22 みんなでつくろう 自然と暮らしが 共生するまち 【60分】	
23 地球温暖化の現状について 【60～90分】	環境保全課 (☎内線2327)	
福祉	24 だれでもできるやさしいまちづくり 【60～90分】	社会福祉課 (☎内線2430)
	25 知っていますか? 障害者福祉サービス ～ノーマライゼーションの実現～ 【60分】	障害福祉課 (☎内線2454)
	26 障害者計画と障害福祉計画 【60分】	
	27 児童福祉アレコレ 【60分】	こども福祉課 (☎内線2304)
	28 保育所ってどんなところ? 【40分】	
	29 子育てQ&A 【30～60分】	
	30 あなたと家族のお役に立ちます介護 保険 【60分】	高齢福祉課 (☎内線2462)

春の公民館講座受講者募集

高めよう 教養・体力!

- **申込資格** / 市内に居住または通勤している方
- **申込方法** / 次のいずれかの方法でお申し込みください。

①往復はがきで

下の例のように記入して郵送してください。
(はがき1枚につき1人1講座)

②公民館窓口で

各講座を開催する公民館に、申込者の宛名を記入した官製はがきを添えてお申し込みください。
受付時間 / 午前9時～午後5時

③パソコン(市ホームページ)から

URL「<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/news.php?code=2324>」を入力し、電子申請でお申し込みください。

④携帯電話(市モバイルサイト)から

URL「<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/news.php?code=2325>」を入力または、右の二次元バーコードを読み取って、電子申請でお申し込みください。

※③、④は24時間申し込みできます。



■ **申込締切** / 4月28日(土)(当日消印有効)

■ **休館日** / 4月9日(月)、16日(月)、23日(月)

■ **受講者の決定** /

定員を超えたときは抽選となります。応募の結果は、はがきまたはメールでお知らせします。

なお、5月12日(土)までに届かないときは、各公民館へお問い合わせください。

※教材費は通知にしたがって納めてください。

※都合により、中止または日程などが変更になることがありますので、ご了承ください。

※詳しくは、各講座を開催する公民館へお問い合わせください。

- ◎個人情報、講座運営の目的以外には使用しません。
- ◎メールの受信制限をしている場合には、「city.tsuchiura.lg.jp」からのメールを受信できるよう設定する必要があります。

<往復はがき記入例>

<p>□□□□・□□□□ (返信)</p> <p>(希望の講座を行う公民館の住所) 土浦市〇〇〇〇〇〇 〇〇〇公民館 行</p> <p>(返信・表)</p>	<p>何も記入しないでください。</p> <p>(返信・裏)</p>
--	------------------------------------

<p>□□□□・□□□□ (返信)</p> <p>申し込み方の 郵便番号 住所 氏名</p> <p>(返信・表)</p>	<p>希望する講座名 (はがき1枚につき 1人1講座)</p> <p>ふりがな 氏名 性別・年齢 郵便番号・住所 電話番号</p> <p>(返信・裏)</p>
--	---



1 一中地区公民館

〒300-0044 大手町13番9号 ☎821-0104

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
アーティフィシャル フラワー	青柳美由紀 (Forest Rose)	6/12, 19	火	20人	はさみ※ ¹
	アーティフィシャルフラワーの美しい花を、あなたのお部屋にとりいれてみてはいかがですか？	7/3, 10	10:00~12:00	4000円	
童謡・唱歌の楽しみ	鶴田昭則 (日本の歌・童謡を歌う会代表)	6/5, 19	火	30人	筆記用具
	日本の名歌、童謡・唱歌・歌曲を歌い、曲にまつわる背景など腹式呼吸について学ぶ。	7/3, 17, 24 (最終日は訪問発表会)	10:00~11:30	1000円	
気軽に着物を!!	服部喜代子 (全日本きものコンサルタント協会)	6/6, 13, 27	水	20人	筆記用具 着物一式
	目に浮かびませんか？祖母や母の美しい着物姿。着付けにチャレンジしてみてください。	7/11, 25 8/8	10:00~12:00	1050円	
癒しのガーデニング	湯原英之 (坂田園芸)	6/14, 28	木	20人	筆記用具 手袋
	家庭などで身近にできる、癒しの空間づくりを楽しく学びましょう。(坂田園芸集合・解散)	7/12	13:30~15:00	6000円	
ハーモニカ 初歩の初歩!	久賀谷真紀子	6/15, 29	金	15人	筆記用具 ハーモニカ※ ²
	腹式呼吸を使うハーモニカは、健康に非常に良いと言われています。脳もいきいき楽しく!	7/6, 20 8/3, 17, 31	13:30~15:00	1800円	
自然観察・ハイキング ~海風にうたれて~	吉武和治郎 (県環境アドバイザー)	① 6/9	土	30人	①…筆記用具 ②③…弁当、飲み物、 雨具、タオル、動きやすい服装
	①講義、②ひたち海浜公園の散策、③鹿島神宮および付近の海岸の散策。自然に親しみます。	② 6/16 ③ 7/7	①10:00~12:00 ②③8:00~16:00	1200円	
もしもの時の護身術	土浦警察署署員	7/7, 14, 21	土	20人	バスタオル、タオル、 飲み物、動きやすい 服装
	万が一のとき、とっさに身を守る護身術を実践的に学びましょう。		10:30~12:00	無料	

※¹ ワイヤーを切るはさみ ※² C調のハーモニカ(持ってない方は、4725円で購入してください)

2 二中地区公民館

〒300-0026 木田余1675番地 ☎824-3588

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
はじめての庭づくりII	小松崎美逯 (花のクチュールBikei代表)	5/22, 29	火・土	10人	軍手 飲み物 作業しやすい服装
	公民館の中庭で花壇づくりやレンガ敷きなどを実践的にを行います。お土産付き。	6/9, 19	9:00~11:00	無料	
手で綴じる本II ~素晴らしい製本の世界~	東京製本倶楽部アトリエ・リヴ・ゴージュ会員	5/30	水	10人	筆記用具、はさみ、 カッター、定規(30cm)、 三角定規、文鎮
	世界に一つだけの本を作ります。交差式製本やプリーツ綴じなどの技法で、3点の作品を製作。	6/13, 27 7/11	13:00~16:00	3500円	
常陸国風土記を読む	上高津貝塚ふるさと歴史の広場学芸員	7/5, 12, 22	木・日	20人	筆記用具
	地誌「常陸国風土記」から、茨城県の源流を探る講座。最終回は信太郡の史跡を訪れます。		①②13:30~15:00 ③ 9:30~15:30 (昼食代)	1500円 (昼食代)	
癒しの リンパマッサージ	白石久美 (アロマセラピスト)	6/1, 15 7/6, 20	金	20人	筆記用具 レジャーシート 動きやすい服装
	毎回、自分でアロマオイルをブレンドし、リンパ腺マッサージを行います。心も体もキレイに!	8/3, 17 9/7, 21	19:00~20:30	5000円	
UNESCO 無形文化遺産に親しむ! (狂言・能 編)	国立能楽堂能楽鑑賞教室担当者	6/22	金	15人	筆記用具
	字幕システムによる解説で、初心者も安心。国立能楽堂で、狂言「柿山伏」と能「葵上」を鑑賞。		9:00~16:00 (昼食代含)	4700円 (昼食代含)	
山ガール入門II ~日立アルプスに行く~	加藤 明 (Huckle Berry代表)	7/21, 28	土	30人	昼食、飲み物、雨具、 動きやすい服装
	「日立アルプス」の通称で知られるハイキングコースを、2回に分けて歩きます。男性もぜひ!温泉付き。		7:00~17:00	3100円	
みんなで楽しく! スクエアステップで 要介護化予防	大藏倫博 (筑波大学准教授)、尹 智暎 (筑波大学院生)	5/27	日	20人	タオル 飲み物 動きやすい服装
	床のマス目にあわせて足を運んでいく新しいエクササイズ。認知機能向上にも効果あり。	6/10	10:00~12:00	無料	
夏のランチ&スイーツ	石澤宏依 (クッキングスクールネモト土浦校主任講師)	6/10, 24	日	20人	筆記用具、エプロン、 三角巾、ふきん、マ スク、タオル
	季節の食材を使用し、ランチ(ナシゴレン、ロコモコなど)とスイーツを作ります。	7/8, 22	10:00~13:00	4000円	

3 三中地区公民館

〒300-0843 中村南四丁目8番14号 ☎843-1233

講座名	講師 内容	日程	曜日	定員	用意するもの
			時間	教材費	
スイーツ & スポーツ	古徳洋一(カフェバーパームーン・土浦スポーツ健康倶楽部代表) シフォンケーキを作ったら、その分のカロリーを簡単な運動で消費しちゃおう!	6/5、12	火	25人	エプロン、三角巾、 ふきん、筆記用具、 動きやすい服装
			9:30~12:00	500円	
初めての 手作りゆかた	吉田房枝 今年の浴衣は手作りです!好みの柄で、ぴったりにサイズで着こなしてはいかがですか?	5/30 6/6、13、20、27 7/4、11、18	水	12人	ゆかた地(1反)、糸、 裁ちばさみ、裁縫道具、 ものさし、くけ台
			10:00~12:00	無料	
骨盤エクササイズ	加藤良子(ピート専任インストラクター) 骨盤調整、筋肉のストレッチなどで全身を改善。ボディバランスを取り戻し、血のめぐりのよい体をつくりましょう。	6/6、20 7/4、18 8/1、15	水	20人	マットまたはバスタオル、動きやすい服装
			13:30~15:00	無料	
やさしい植物画	三浦ひろ子(植物画講師) 植物画は、特徴をよく観察し、そのまま再現するものです。デッサンから彩色まで、どなたでも描けるようになります。	6/6、20 7/4、18 8/1	水	20人	描く植物(草花)、鉛筆 ^{※1} 、 消しゴム、パレット、水 入れ、ティッシュ
			13:30~15:30	5000円	
簡単スマホ術	ドコモショップ土浦店 今注目のスマートフォン。一般的な携帯電話と比べて、どんなことが便利なのか基本を学びましょう。	6/14	木	20人	筆記用具
			10:00~11:30	無料	
いけばなこども教室 ^{※2}	黒澤由美(いけばな小原流一級家元教授) 日本の伝統文化「いけばな」を通して、自然の尊さ、四季の美しさ、伝統文化のすばらしさを学びませんか?	6/23 7/28 8/25 9/22 10/27	土	30人	花を包むもの、筆記用具、雑巾
			10:00~11:30	3000円	
おしゃれな プリザーブドフラワー	久賀谷真紀子(風花プリザーブド協会講師) 「保存ができる花」として今人気のプリザーブドフラワー。お部屋に飾ってもプレゼントしても喜ばれます。	6/10、24 7/8	日	20人	はさみ、ピンセット、 ニッパー、ラジオペンチ、 持ち帰り用袋
			10:30~12:30	7800円	

※1 HBまたはB(シャープペン可) ※2 小学1~6年生対象

4 四中地区公民館

〒300-0814 国分町11番5号 ☎824-9330

講座名	講師 内容	日程	曜日	定員	用意するもの
			時間	教材費	
篆刻講座	宮部紫邦(常陸篆刻研究所) 石印材に篆書体(中国の古代文字)で刻む技術を身につける入門講座。世界に一つだけの自刻自用印を作りましょう。	6/5、12、19、26 7/3、10、17、24	火	12人	筆記用具 作業しやすい服装
			13:30~15:30	1500円	
楽しい韓国語	馬 采希 簡単な会話が出来る、基本のハングルが読めるようになります。	6/6、13、20、27 7/4、11、18、25	水	30人	筆記用具
			10:00~12:00	1050円	
はじめての太極拳	高橋幸三(NPO日本健康太極拳協会師範) 伝統的な健康法です。ゆっくりとした動きは、老若男女誰でもできる生涯スポーツ。始めてみませんか。	6/27 7/11、25 8/8、22 9/12	水	25人	動きやすい服装
			13:30~15:30	無料	
夏料理 元気の野菜が主役	秦野三重子(料理教室・アイミーステージ) 黄、オレンジ、緑…食欲を増進させるビタミンカラーの野菜を主役に肉や魚を組み合わせ、夏を乗り切るパワーを奮えよう。	6/15 7/6、20	金	20人	エプロン、三角巾、 ふきん、筆記用具
			10:00~12:00	2400円	
はじめてみよう アメリカンシャドー ボックス	久保田和枝 同じ絵をパーツごとに重ねていき、立体的に仕上げるハンドクラフトです。立体画の作品に挑戦してみませんか?	5/25 6/8、22 7/13、27 8/10、24 9/14	金	12人	カッター、カッター マット(古雑誌可)、 毛抜き、鉛筆
			10:00~12:00	3300円	
使えるアロマセラピー	白石久美(アロマセラピスト) 毎日の生活の中に手軽に取り入れられ、心も身体も癒してくれる3種類のアロマを作ってみましょう。	6/16、30 7/14	土	20人	ハンドタオル 筆記用具
			13:30~15:30	3500円	

5 上大津公民館

〒300-0025 手野町3252番地 ☎828-1008

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
親子リトミック体操 ^{※1}	戸井田昌教(レスリングフリースタイル元日本代表) 体操を通じて親子でふれあい、体を動かす楽しさ、社会性が身につく、頭・心・体を成長させます。	6/12, 19	火	親子25組	上履き、タオル、飲み物、動きやすい服装
		7/3, 10, 17, 24	10:30~11:30	無料	
からだに優しい草木染め	宮沢弘子 からだに優しい草木染めをしてみませんか?自然の素材を使い、ピンクやゴールド色にスカーフを染めます。	5/24, 31	木	10人	エプロン、筆記用具(あればアイロンとアイロン台も)
			13:30~16:00	2000円	
先人のこころを読む古文の細道「徒然草と方丈記」	宮本千代子(生涯学習インストラクター) 兼好・長明の隠者の立場から見た社会の実相と人の心を読む(徒然草…いい男の条件など、方丈記…ゆく川の流れなど)	6/7, 14, 21, 28	木	30人	筆記用具
		7/5, 12, 19 (最終日は移動教室)	10:00~12:00	500円	
懐かしくておいしい昭和の洋食～上大津の夕日編～	吉田礼子(吉田料理教室主宰) 昭和の時代、私たちはデザートで食べる洋食に憧れていました。その懐かしい洋食を作ってみませんか?	6/3 7/8	日	24人	エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具
		8/5 9/2	10:00~13:00	3200円	
身近なものを具象的に描く～屋代流絵画～	屋代知則(中國書法研究院客員教授) 屋代作品を手本とし、身近な自然、風景、動物などを具象的に描く。油絵、水彩画、日本画から選べます。	6/3, 10, 17, 24	日	20人	筆記用具、画用紙またはキャンバス(あれば画材も)
		7/1, 8, 15, 22, 29 8/5	13:30~16:00	無料	
巨樹巨木の木魂を聴く	大内 董(植物友の会顧問) 宿椎(桜川市)→お葉付イチヨウ(笠間市)→小原神社のケヤキ(笠間市)→八重藤(笠間市)→佐久の大杉(石岡市)	6/3	日	30人	筆記用具、タオル、飲み物、動きやすい服装
			8:30~16:30	200円	
古道を歩く	土浦市観光ボランティアガイド協会会員他 毎回、好評の「古道を歩く」第3弾。今回は「筑波道」を歩きます。先人たちの歩いた道を踏破してみませんか?	7/22, 29 9/9, 15	日・土	20人	帽子、タオル、飲み物、動きやすい服装
			8:30~12:00	500円	

※1 未就学児親子対象

6 六中地区公民館

〒300-0836 烏山二丁目2346番地 1 ☎842-3585

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
ズンバ	森永美緒(ズンバインストラクター) ラテン音楽で、どなたでも楽しみながらできるダンスフィットネス。楽しく踊ってシェイプアップしましょう!!	5/22, 29	火	25人	タオル 飲み物 運動のできる服装・靴
		6/12, 26 7/10, 24, 31	10:30~12:00	無料	
足裏健康法～自分の健康は自分で守る～	橋本ひろみ(足裏健康法トレーナー) 足裏を揉むと体の隅々まで血液がめぐり、総合的に体調が整います。いつでも、どこでも、誰でも簡単に出来る健康法です。	5/31	木	20人	タオル、ヨガマットまたはバスタオル、白湯 ^{※1} 、ハンドクリーム、ジャージ
		6/7, 14, 21, 28 7/5	13:30~15:00	2000円	
土浦カレー物語～SEASON2～	土浦商工会議所職員、市内カレー店の名人 ^{※2} 名人たちにカレー作りのコツと秘けつを教わろう。おうちカレーがもっと美味しくなります!	6/7, 14, 21, 28 7/5	木	20人	筆記用具、三角巾、エプロン、マスク、ふきん、手拭き、持ち帰り用容器
			14:30~17:00	3800円	
はじめての字手紙～心をつなぐ紫芳の字手紙～	寺門芳雲 字手紙は、漢字を一文字、そして短い一文を添えて心を表現し伝えるものです。書道の経験がなくても楽しめます。	6/30	土	20人	書道用具一式 陶器の小皿 練習用半紙
		7/7, 21 8/4, 18	14:00~16:00	500円	
キッズ英語で遊ぼう! ^{※3} ～music, movement and craft～	ジャニス・ホー ゲームや工作などの遊びを体験しながら、楽しく英会話を学びます。元気に歌って踊ろう!	6/30	土	15人	筆記用具、はさみ、のり、色鉛筆
		7/7, 14	9:30~10:30	500円	
面打ち入門	若林 衛(日本若桐能面研究会師範) 神楽面を彫って基礎を学び、知的趣味を楽しみましょう。	6/3, 10, 17, 24 7/1, 8, 15, 22	日	15人	筆記用具、木工用のこぎり、曲尺、綿の座布団、作業しやすい服装
			9:00~12:00	7000円	

※1 めるめの白湯(ペットボトル1本) ※2 菅澤達也(JA土浦サンフレッシュはすの里)、中台義浩(レストラン中台)、小島治夫(ひつじの小屋)、藤澤一志(中華の福来軒) ※3 小学3・4年生対象



7 都和公民館

〒300-0061 並木五丁目4824番地 1 ☎832-1667

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
ご飯でパン作り	西岡栄子	6/19、26 7/3	火	20人	筆記用具、エプロン、 三角巾、ふきん、ビ ニール袋、米(1合)
	残ったご飯でパンを作ってみましょう。お 土産も付きます。		10:00~12:00	2400円	
知っておきたい 相続税・贈与税	土浦税務署職員	6/6	水	30人	筆記用具
	相続税と贈与税の基本的な仕組みについて 学びます。		10:00~12:00	無料	
骨盤調整ヨガ	柳沢留美(ベビーヨガアソシエイト認定インストラクター)	6/7、14、21、28 7/5	木	25人	ヨガマットまたはバス タオル、てぬぐいまたは タオル、動きやすい服装
	骨盤を中心に、自分の手で滞りや詰まりを感じ、解消し て不調を改善していくヨガです。初心者の方もどうぞ。		10:00~11:30	無料	
中国語を楽しみましょう	韓 麗	6/8、15、29 7/6、13、20 8/3、10、31 9/7	金	20人	筆記用具、ノート、 エプロン、三角巾、 ふきん
	会話を中心に歴史、風習、食文化も勉強し ましょう。最終日には餃子を作ります。		10:00~12:00	700円	
身近な歴史を 探訪しよう	土浦市観光ボランティアガイド協会員ほか	6/9、23 7/7	土	20人	筆記用具、雨具、靴 きやすい服装・靴
	ボランティアガイドとバスで市内南部、新治地区、 旧八郷をめぐる、土浦地方の歴史を学びましょう。		9:00~12:00	500円	
あなたにもできます 津軽三味線	井坂斗絲幸(日本民謡協会公認民謡・三味線師範教授)	6/24 7/8、29 8/12、19 9/16、30 10/14 11/4、18	日	20人	筆記用具 (あれば録音機器も)
	数曲弾けるようになります。(三味線は1か 月1500円でお貸しします。持ち帰り可)		10:00~12:00	3130円	

8 新治地区公民館

〒300-4115 藤沢990番地 ☎862-2673

講座名	講師 内 容	日 程	曜 日	定 員	用意するもの
			時 間	教材費	
常陸風土記の世界	渡辺一郎(土浦市文化財保護審議会委員)	①講義… 5/23 ②館外… 5/30	水	20人	①②筆記用具 ②タオル、弁当、飲み物、 動きやすい服装・靴
	「常陸風土記」の中に書かれている古代茨城の姿を検証 し、石岡市から行方市に残されている史跡を探訪します。		①10:00~12:00 ② 8:00~16:00	200円	
韓国語と料理を学び 韓国を知ろう!	朴 昌粉	①料理… 5/31、 6/28、7/26 ②講義… 6/14、 7/12	木	20人	筆記用具、エプロン、 三角巾、ふきん
	「ごはん食べた？」がもうひとつの挨拶にな るくらい食べる事を重要視した韓国の家庭 料理を伝授します。		①12:00~14:00 ②13:00~15:00	2000円	
はじめてのカルトナージュ (厚紙工作)	小林佐和子(インテリアコーディネーター)	5/25 6/1、15 7/6、20 8/3	金	10人	筆記用具、はさみ、 おしぼり、目打ち
	厚めのボール紙を箱などの形に組み立て、 布や紙を貼り、美しく仕上げます。		13:30~15:30	3500円	
コアリズムフィットネス	木村幸子(県生涯スポーツ認定指導員)	7/13、20、27 8/3、10、17	金	30人	マットまたはバス タオル、飲み物、動き やすい服装、上履き
	ラテン音楽で楽しくシェイプアップ!腰痛、肩こり、メタボ 対策に効果大。運動不足・ダイエットしたい方にもおすすめ。		13:30~15:30	無料	
輪踊りソーラン 恋唄Ⅱ	高野道子(茨城よさこい連絡会県南支部長)	6/16、23、30 7/7、14、21	土	30人	バスタオル、タオル、 飲み物、動きやすい 服装、上履き
	幼児からシニアまで、年齢問わず楽しめるよさこい鳴 子踊り。みんなで楽しく踊りましょう。(初心者大歓迎)		10:00~12:00	無料	
山野草と薬草	栗原 孝(薬剤師、自然観察指導員)	① 5/27 ② 6/3 ③ 6/15	日・金	25人	筆記用具、タオル、 昼食、飲み物、動き やすい服装・靴
	①花園溪谷、②筑波山、③施設見学などで、 薬草になる山野草や生薬に触れあい、親し みましょう。		① 9:00~17:00 ② 9:00~16:00 ③12:30~16:00	1000円 ^{*1}	

※ 1 筑波山のケーブルカーおよびロープウェイ代は別途



ワークヒル土浦

平成24年度第1回講座 5月生募集

新しい
自分発見!

申込方法 / ①希望講座名、②住所、③氏名(ふりがな)、
④年齢、⑤電話番号を往復はがきに記入し郵送または、官製はがきを窓口へ持参
※親子講座はお子さんの名前(ふりがな)、年齢、性別も記入



申込締切 / 4月20日(金)(必着)
◎定員を超えたときは抽選
(申込少数のときは、中止となることがあります)
◎はがき1枚につき1人1講座
◎受講料に保険料、教材費が含まれます。

申問 ワークヒル土浦(〒300-0027 木田余東台四丁目1-1 ☎826-2622)

講座名	対象者	曜日	時間	定員	回数	日程	受講料
コンシャスヨーガ	一般男女	火	15:45~17:00	30人	10	5/8~7/24	5,000円
ベビー&ママエアロ	3~10か月児*1とその親	水	11:30~12:30	30組(60人)	10	5/9~7/11	5,000円
陶芸教室(昼間コース)	一般男女	水	13:00~15:00	20人	10	5/9~7/11	7,000円
陶芸教室(夜間コース)	一般男女	木	18:30~20:30	20人	10	5/10~7/12	7,000円
健康太極拳・八段錦	一般男女	木	19:00~20:30	30人	10	5/10~7/12	5,000円
はじめてのピアノ	一般男女(初心者)	金	10:00~11:00	10人	10	5/11~7/20	10,000円
親子リズムエアロⅠ	2、3歳児とその親	金	9:30~10:45	30組(60人)	10	5/11~7/13	5,000円
親子リズムエアロⅡ	1歳児*2とその親	金	11:00~12:15	30組(60人)	10	5/11~7/13	5,000円
チビっ子体操	4~7歳児	金	16:30~17:30	15人	10	5/11~7/13	10,000円

※1 首がすわっているお子さんが対象

※2 歩行可能なお子さんが対象

学生納付特例制度

学生で国民年金保険料の納付が困難なときに利用できます

学生納付特例制度とは、保険料の納付が困難なときに、在学期間中の保険料を社会人になってから納めることのできる制度です。

国民年金担当窓口に申請し、年金事務所で前年の所得などをもとに審査を行い、承認されると、在学期間中の保険料の納付が猶予されます。

申問 国保年金課国民年金係(☎826-1111 内線2440)
土浦年金事務所(☎824-7121)

●学生納付特例の対象となる学生は？

大学、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限が1年以上で都道府県知事の認可を受けている学校)などに在学する20歳以上の学生で、学生本人の前年所得が118万円以下の場合に対象となります。

●学生納付特例の承認期間は？

4月または20歳誕生月から翌年3月までのため、申請手続きが毎年度必要となります。



●手続きのときに持参するものは？

- ①年金手帳
- ②平成24年度有効の学生証または在学証明書(コピー可)
- ③はんこ(本人が申請する場合は必要ありません)
- ④会社などを退職なされて学生になった方は、雇用保険被保険者離職票など(コピー可)

*承認期間は老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。

*学生納付特例の承認を受けた期間で10年以内の期間はさかのぼって保険料を納めること(「追納」といいます)ができます。ただし、申請した年度から数えて3年度目以降に追納するときは、当時の保険料に加算金がつきます。

*学生納付特例の承認を受けた期間について、追納をしなかった期間があるときは、老齢基礎年金受給額がその期間分減額されます。



平成23年度

事業仕分けの結果と市の見直し方針

平成23年7月16日に16事業を対象として実施した事業仕分けの判定結果を踏まえて、市は事業の必要性和効果などについて再検討し、平成24年度以降の予算編成を取り組んできました。各事業の検討状況と市の見直し方針がまとまりましたので公表します。

☎ 行政経営課 (☎826-1111 内線2384)

◆仕分け結果および市の方針一覧

仕分け結果	事業数	
	市民判定員	仕分け人
不要	2	3
国・県・広域で実施	0	0
再検討・見送り	4	5
市(要改善)	8	8
市(現行通り)	2	0
合計	16	16



市の方針		事業数
廃止		1
国・県・広域で実施		0
市(要改善)	改善して実施	11
	改善に向けて準備・検討	2
市(現行通り)		2
合計		16

◆各事業の仕分け結果一覧

No.	事業名	担当課	仕分け結果		市の方針	平成24年度 予算額(千円)	縮減効果額 (千円)
			市民判定員	仕分け人			
1	男女共同参画各種講座開催事業	男女共同参画課	再検討・見送り	不要	改善して実施	608	▲83
2	県民交通災害共済加入促進事業	生活安全課	不要	不要	廃止	0	▲1,280
3	ボランティアセンター運営費補助事業	社会福祉課	要改善	再検討・見送り	改善して実施	1,268	—
4	はり、きゅう、マッサージ施術費補助事業	高齢福祉課	不要	再検討・見送り	改善して実施	4,800	▲7
5	こどもチャレンジ事業	こども福祉課	要改善	要改善	改善して実施	2,000	—
6	献血推進事業	健康増進課	要改善	要改善	改善して実施	1,050	—
7	生ごみ処理容器配布・購入助成事業	環境衛生課	現行通り	要改善	市(現行通り)	3,316	434
8	揚水機運営補助事業	耕地課	要改善	要改善	改善に向けて準備・検討	3,087	—
9	観光帆船操業委託事業	商工観光課	再検討・見送り	要改善	改善して実施	3,829	—
10	奨学生育英事業	教育総務課	再検討・見送り	再検討・見送り	改善して実施	3,726	▲588
11	卒業記念品支給事業	学務課	要改善	要改善	市(現行通り)	1,761	—
12	観劇、音楽鑑賞一部補助事業	指導課	現行通り	要改善	改善して実施	6,040	—
13	家庭教育学級開設運営委託事業	生涯学習課	再検討・見送り	不要	改善して実施	1,866	—
14	市民会館自主文化事業	文化課	要改善	再検討・見送り	改善して実施	10,456	—
15	青少年の家管理事業	青少年課	要改善	要改善	改善して実施	28,640	▲289
16	水洗化改造資金融資あっ旋利子補給事業 及び湖沼水質浄化下水道接続事業補助事業	下水道課	要改善	再検討・見送り	改善に向けて準備・検討	5,250	—
※縮減効果額は、事業の見直しで生じた増減額で、見直しによらない増減(計画通りの予算設定など)は加えていません。						合計	▲1,813

◎平成22年度事業仕分けによる平成24年度予算から新たに反映される縮減効果額 51,257千円

(市税納期前納付報奨金事業：20,935千円、消防車両更新事業：29,069千円、生涯学習推進事業：1,253千円)

65歳以上の皆さんへ 平成24年度から 介護保険料 が変わります

65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料が、基準額5万7000円(月額4750円)に変更になります。

今回変更した保険料額は、平成24年度から26年度までの3年間に必要となる介護サービスの給付額を見込み、その一部を65歳以上の方に負担していただくことで算出しています。

皆さんの介護保険料は、介護保険を運営する

ための大切な財源となりますので、誰もが安心して介護サービスを受けられるよう、納付のご協力をお願いします。

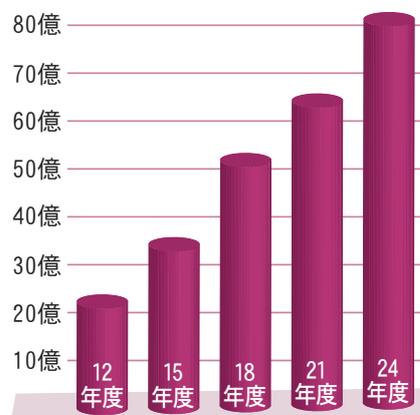
なお、年金からの差し引きの方には「介護保険料額決定通知書兼特別徴収開始通知書」を、納付書または口座振替の方には「介護保険料納入通知書兼領収証書」を7月中旬に郵送します。

☎ 高齡福祉課(☎826-1111 内線2463)

■介護保険事業費の推移

(単位:千円)

年度	12	15	18	21	24	
介護保険事業費	2,320,330	3,541,480	5,334,983	6,603,328	8,354,963	
負担割合	第1号被保険者	17.0%	18.0%	19.0%	20.0%	21.0%
	第2号被保険者	33.0%	32.0%	31.0%	30.0%	29.0%
	国	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	県	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
	市	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%



■65歳以上の方の介護保険料

平成24年度から26年度まで				平成21年度から23年度まで
所得段階	対象者	保険料の調整率	保険料(年額)	保険料(年額)
第1段階	老齡福祉年金受給者で世帯全員が市町村民税非課税の方、生活保護を受けている方	基準額×0.4	2万2800円	1万8200円
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の合計所得金額と課税の対象になる年金の収入額の合計が80万円以下の方	基準額×0.4	2万2800円	1万8200円
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人は第1段階、第2段階以外の方	基準額×0.75	4万2700円	3万4200円
第4段階	同じ世帯の中に市町村民税が課税されている方がいるが、本人は市町村民税が非課税で、前年の合計所得金額と課税の対象になる年金の収入額の合計が80万円以下の方	基準額×0.9	5万1300円	4万1000円
第5段階	同じ世帯の中に市町村民税が課税されている方がいるが、本人は市町村民税が非課税で、第4段階以外の方	基準額×1.0	5万7000円	4万5600円
第6段階	本人は市町村民税課税で、前年の合計所得が125万円未満の方	基準額×1.15	6万5600円	5万2400円
第7段階	本人は市町村民税課税で、前年の合計所得が125万円以上200万円未満の方	基準額×1.25	7万1200円	5万7000円
第8段階	本人は市町村民税課税で、前年の合計所得が200万円以上500万円未満の方	基準額×1.5	8万5500円	6万8400円
第9段階	本人は市町村民税課税で、前年の合計所得が500万円以上の方	基準額×1.8	10万2600円	8万2000円

はり、きゅう、マッサージ の補助制度が変わります

市では、高齢者の健康保持や、高齢者を介護するご家族の心身の負担軽減のために、はり、きゅう、マッサージの施術費用の一部を補助しています。平成24年度から、さらに利用しやすくするため、制度の見直しをしました。

対象者／市内にお住まいの

- ①…70歳以上の方
- ②…65歳以上のねたきり、認知症の方を介護するご家族(1人のみ)

補助金額／1回につき1000円(年8回)

	変更後	変更前
補助券の枚数	8枚	6枚
市の補助金額	1000円/枚	1400円/枚
施術機関の負担	800円/回	700円/回

利用料／施術費用と補助金額の差額は自己負担となります。

※市と契約している施術機関でご利用いただけます。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

☎ 高齢福祉課(☎826-1111 内線2479)



開催します! シルバーリハビリ体操 指導士3級養成講習会

高齢者の介護予防のため、「シルバーリハビリ体操」の指導士として活動する方を募集します。

講習会日程/全8日間

開催日	開催時間	場所
5月14日(月)	午前9時～午後5時	茨城県健康プラザ(水戸市)
5月17日(木)	午前10時～午後4時	ふれあいセンターながみね
5月22日(火)	午前10時～午後4時	四中地区公民館
5月24日(木)	午前10時～午後4時	ふれあいセンターながみね
5月31日(木)	午前10時～午後4時	ふれあいセンターながみね
6月5日(火)	午前10時～午後4時	四中地区公民館
6月7日(木)	午前10時～午後4時	ふれあいセンターながみね
6月11日(月)	午前9時～午後5時	茨城県健康プラザ(水戸市)

※初日と最終日は、バスの送迎があります。

講習内容/

講義…介護予防とリハビリテーションの推進、老化と病気、高齢者の食生活ほか

実技…いきいきヘルス体操ほか

申込資格/満60歳以上の市内に居住する方で、講習会終了後に地域活動に参加できる方

募集人数/20人

受講料/無料(交通費、昼食代は各自負担)

申込方法・期間/電話で・4月9日(月)から23日(月)まで(土・日曜日を除く)

☎ 土浦市地域包括支援センター

(高齢福祉課内 ☎826-1111 内線2500)

後期高齢者医療制度保険料について

平成24年度、25年度の後期高齢者医療保険料率は、2月28日に開催された茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会において、医療費の増加傾向などを理由に引き上げとなりました。平成24年度の保険料額は7月中旬に送付する「後期高齢者医療保険料額決定通知書」でご確認ください。

☎ 茨城県後期高齢者医療広域連合事業課(☎029-309-1213)
市国保年金課医療福祉係(☎826-1111 内線2316、2406)

		平成24、25年度	平成22、23年度	前年度の額(率の比較)
保険料	均等割額	3万9500円	3万7462円	2038円増(伸び率5.4%)
	所得割額	8.0%	7.6%	0.4%増(伸び率5.3%)
保険料の賦課限度額(上限額)		55万円	50万円	5万円増(伸び率10.0%)

■保険料の計算方法

保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて計算される「所得割額」を合計したもので、個人単位で計算します。

$$\boxed{\text{1年間の保険料}} = \boxed{\text{均等割額}} + \boxed{\text{所得割額}}$$

均等割額: 被保険者1人当たり 3万9500円
 所得割額: [総所得金額 - 基礎控除額(33万円)] × 8.0%

※保険料には、均等割額および所得割額ともに所得水準に応じた軽減措置があります。



INFORMATION

情報ひろば

土浦市役所 ☎826-1111
テレフォンサービス ☎823-1188
防災行政無線 0120-826113

マイシティつちうら
まちの話題やニュースをお届けします。土浦ケーブルテレビ デジタル11ch (111ch) 【毎日 9:00/12:00/16:00/20:00の各15分間】

つちうら情報ステーション
市のイベントや事業などの情報をお届けします。茨城放送 (1458kHz) 【毎週木曜日 8:25~8:30】

お知らせ



住宅用環境配慮型設備費を補助します

市では、太陽光発電システムと高効率給湯器を設置する方に、費用の一部を補助します。

対象設備／太陽光発電システム、エコキュート、エコフィール、エコジョーズ、エコウィル、エネファーム
対象者／次のいずれかに該当する、市税の滞納がない方
●自らが居住する市内の住宅に補助対象設備を設置する方
●自らが居住するために市内の補助対象設備付建売住宅を購入する方
補助金額／

●太陽光発電システム：4万円/kW(上限16万円)

●エコキュート：5万円/台
●エコフィール、エコジョーズ：3万円/台

●エコウィル、エネファーム：8万円/台
◎先着順。予算を超えたときは終了となります。
※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

●環境保全課(☎内線2327)

高度処理型浄化槽設置費を補助します

市では、高度処理型浄化槽を設置する方に費用の一部を補助します。

対象者／新たに高度処理型浄化槽を設置する方、既存の単独処理浄化槽を撤去して高度処理型浄化槽へ転換する方
補助額・補助予定基数／

- 窒素除去型
5人槽：72万4000円・13基、6~7人槽：82万7000円・8基
●窒素・りん除去型
5人槽：93万6000円・1基
●単独処理浄化槽撤去
9万円・3基
※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

◎浄化槽を使用している方は、浄化槽の適性維持のため、保守点検、清掃および水質検査を実施してください。
●環境衛生課(☎内線2407)

母子家庭のお母さんの資格取得を支援します

母子家庭のお母さんが就職や生活の安定に役立つ資格を取得するため、養成機関などで修学する場合に、高等技能訓練促進費を支給します。

対象者／市内に居住し、平成24年4月以降に修業し、2年以上修業予定で、対象資格の取得が見込まれる母子家庭の母(所得制限あり)
対象資格／看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士など
給付額・給付期間／

- ①高等技能訓練促進費
月額7万5000円(非課税世帯は月額10万円)・申請月以降修業の全期間(最長3年)
②修了一時金
2万5000円(非課税世帯は5万円)・修了後
※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
●ごとも福祉課(☎内線2304)

市立博物館 春季展示解説会

「霞ヶ浦に育まれた人々のくらし」をテーマにした展示を季節ごとに行っています。
4月1日(日)から6月下旬までの春季展示の見どころを、学芸員がご案内します。

- 4月7日(土)：土屋家との深いゆかり「常州茨城郡泉邑愛宕山絵図」
●4月28日(土)：藩主の逸話「有言録」
●5月5日(土)：川瀬巴水版画「土浦の朝」描かれた水辺の風景
●5月26日(土)：観世音菩薩像「柿岡刑部少輔源治親寄進」
●6月2日(土)：「電城会会報」にみる土浦一郷土と東京をつ

5月1日から7日まで 憲法週間です

みんなで築こう 人権の世紀
考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心
5月3日の憲法記念日を中心とした1週間を憲法週間とし、関係機関では人権尊重思想の普及高揚に努めています。

基本的な人権の尊重は日本国憲法の重要な柱の一つであり、すべての人の人権が尊重される社会が実現されなければなりません。
憲法週間にあたり、身近で起こる差別や偏見について一人ひとりが考え、人権尊重の意識を高め、豊かな人間関係をつくりましょう。

人権問題でお困りのときは、最寄りの法務局の人権相談所または人権擁護委員までご相談ください。
●土浦市地方務局土浦支局
☎821・0792

市民ウォークラリー大会

とき／5月13日(日) 受け付け：午前9時、開会式・講習会：午前9時30分、スタート：午前10時(小雨決行)
 集合場所／川口運動公園陸上競技場

参加資格／どなたでも参加できます(小学校低学年以下は保護者同伴)
 用意するもの／弁当、水筒、歩きやすい服装、雨具

申込方法／所定の申込書に参加者の住所、氏名、年齢、性別、電話番号、チーム名を記

上・下水道料金の支払いにクレジットカードが利用できます

利用対象／家事用で1回の請求金額が5万円以下の料金手続きに必要なもの／

- 土浦市上・下水道使用量等のお知らせ(検針票)
- 下記のロゴが入ったクレジットカード



手続き方法／

★パソコンから

URLを直接入力 **URL** <http://koukin.yahoo.co.jp>
 または「公金支払い!」で検索

★携帯電話から

URLを直接入力 **URL** <http://koukin.mobile.yahoo.co.jp>
 または右の二次元バーコードを読み込む

※水道課、下水道課での申し込みはできません。

☎ 水道課(☎821-6237)、下水道課(☎内線2255)

広告主を募集します

□ごみの分け方出し方チラシ

掲載料／1枠：5万円

規格／1枠：縦3・3cm×横13・7cm

掲載場所／最下段に2枠

配布対象／市内全世帯

配布時期／6月上旬迄「広報つちうら」ともに配布

発行枚数／約5万8000枚

入し、1人につき500円を添えてスポーツ振興課へ直接

申込締切／5月2日(水)

☎ 内線5125

□出前講座資料「ごみSOS」

掲載料／1枠5千円

規格／1枠：縦5・0cm×横8・6cm

掲載場所／最終ページ最下段に2枠

配布対象／市が開催する出前講座資料として受講者に配布

配布時期／随時

発行枚数／約2000枚

◎共通

対象者／事業者

募集締切／4月13日(金)

決定方法／先着順(審査あり)

同日に複数の申し込みがあったときは抽選

※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

☎ 内線249

ワンコインレッスン「くびれ養成体操お腹美人」

ベリーダンスの要素を取り入れた、お腹まわりの引き締め効果を狙ったエクササイズです。

とき／4月8日(日)、22日(日)、5月13日(日)、27日(日)、6月10日(日) いずれも午前11時50分

午後0時50分

ところ／水郷体育館

対象者／一般女性

定員／各回30人(先着順)

受講料／500円

申込方法／電話で

☎ 水郷体育館(☎823・4811)

行政書士による無料相談会

相続、遺言、会社設立、各営業許可などの相談をお受けします。

とき／4月15日(日) 午後1時30分～4時30分

ところ／三中地区公民館

☎ 行政書士会(☎299・26・2756)

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

平成23年4月の森林法改正で、今年4月以降に森林の土地の所有者となった方は市への事後届け出が必要となります。

対象者／売買や相続などにより森林の土地を新たに取得した方(国土利用計画法に基づく土地売買契約の届け出を提出している方を除く)

届出期間／土地の所有者となった日から90日以内

届出場所／農林水産課

※届出方法など、詳しくはお問い合わせください。

☎ 農林水産課(☎内線760)

河川愛護モニターを募集します

河川を見守り、日常生活の中で知り得た情報を河川管理者に伝えるモニターを募集します。

期間／7月1日(日)～平成26年6月30日(日)

応募資格／霞ヶ浦付近に居住している20歳以上の方

謝礼／実費程度

応募締切／5月11日(金)

※応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

☎ 国土交通省霞ヶ浦河川事務所(☎0299・63・2419)

保護司会 第3回市民公開講座

とき／4月17日(火) 午後1時から

ところ／更生保護サポートセンター(中央出張所2階)

内容／講演「安心・安全な地域づくりのために」触法歴がある人に対する生活再建支援の取組み

講師／宇留野光子さん(社会福祉法人芳香会理事長)

☎ 更生保護サポートセンター(☎875・9701)

松竹大歌舞伎

と き / 7月28日(土)

午後1時30分開演予定

ところ / 市民会館大ホール

演 目 / 義経千本桜(三幕)

●鳥居前

●道行初音旅 清元連中 竹本連中

●川連法眼館

主な出演者 / 尾上菊五郎、中村時蔵、
尾上松緑、尾上菊之助

入場料 / S席...7000円、A席...6000円、
B席...4000円、学生席...1000円

※全席指定。未就学児の入場は出来ません。
チケットの販売 / 4月24日(火)から市民会
館、亀城プラザ、教育委員会文化課、J
A土浦、さんぱる、中央楽器、龍ヶ崎文
化会館、つくばカピオほかで

問 市民会館(☎822-8891)



まちの話題 **ズームアップ** つちうら

学 生アナウンサー起用



右：泉さん
左：谷島さん

平成23年2月28日に、連携・協力協定を締結したつくば国際大学との連携事業として、土浦ケーブルテレビで放映されている市の情報番組「マイシティつちうら」のアナウンサーに学生を起用しました。従来の市民アナウンサー5人に加え、メディア社会学科3年生の泉拓哉さんと谷島英里子さんが番組のアナウンスやインタビューを行います。学生アナウンサーも加わり、より充実した「マイシティつちうら」を、ぜひご覧ください。

電 光表示式 スコアボードを設置



川口運動公園野球場に省エネに配慮した電光表示式のスコアボードが設置されました。また、同球場には県内初となるスピードガンも設置され、観客の皆さんにも多くの情報を提供し、より試合観戦を楽しめるようになりました。3月17日には、竣工を記念した式典と小学生による記念試合が開催され、スコアボードに100km/hを超える球速が表示されると、集まった観客からは歓声が上がっていました。

選 抜チームが優勝



2月25日、かなくぼ総合体育館(結城市)で行なわれた「第2回茨城県支部選抜バレーボール大会」に、市内のスポーツ少年団に在籍する小学6年生の選抜チーム「つちまる」が出場しました。大会では、一進一退の攻防が繰り広げられリードされる場面もありましたが、持ち前のレシーブ力とサーブの正確さで粘りのバレーを展開、見事優勝を果たしました。「つちまる」のメンバーの皆さん、おめでとうございます。



こ・ん・に・ち・は 赤・ち・ゃ・ん HAPPY BIRTHDAY



4月生まれ

6月で1歳になる
赤ちゃんを募集!!

申込方法／①誕生日、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号、⑤一言(20文字程度)を記入し、写真を添えて広報広聴課へ郵送、メール(kouho@city.tsuchiura.lg.jp)または直接
申込締切／4月27日(金)

※6月上・中旬号に分けての掲載。応募写真は返却できませんので、ご了承ください。



誕生日おめでとう!
お兄ちゃんに負けないよう
元気でね

みお
齋藤美桜ちゃん
(おおつ野六丁目)



Happy Birthday
これからもニコニコ
元気に育ってね♪

ゆうき
保莉結希ちゃん
(荒川沖西二丁目)



☆1歳おめでとう☆
可愛い笑顔を
いつもありがとう

あいり
小山愛莉ちゃん
(摩利山新田)



♡1歳おめでとう♡
元気に育ってね

のぞみ
古沢稀望ちゃん
(板谷四丁目)



誕生日おめでとう!
いつも笑顔を
ありがとう♪

ゆめか
川端夢叶ちゃん
(鳥山二丁目)



1歳おめでとう
君のパパーをもらって
毎日が楽しいよ!
しい・ばあより

まなと
都丸真成斗ちゃん
(立田町)

つちまる通信 14

つちまるのイラストが使えます！

ほくのイラストが増えたよ！市ホームページ『つちまるの部屋』からダウンロードできるよ。ほくのイラストを使ってどんどん土浦を応援してね♪
詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/index.php?code=2925>)を見てね。

つちまるの参加イベント

4月15日(日)

かすみがうらマラソン

いよいよ15日は「かすみがうらマラソン」。みんなも僕と
いっしょに応援しよう！会場
で待ってるね!!



つちまる イラスト集



食生活改善推進員の 健康料理



No.84 いも餅

春といえば桜。お花見の季節を迎えました。今月は家によくあるジャガイモを使った簡単でヘルシーなおやつを紹介します。ジャガイモにはでんぷんが多く含まれエネルギー源となるほかに、ビタミンC・カリウム・食物繊維も多く含まれています。ジャガイモのビタミンCは、ほかの野菜に比べ加熱調理による損失が少ないのが特徴です。ビタミンCには抗酸化作用があり、カリウムは過剰な塩分を排出し、食物繊維は腸内環境を整えてくれます。スキムミルクと桜エビを加えるとカルシウムも多くなり、骨粗しょう症予防に有効です。春らしい色合いの「いも餅」をお花見のお供にいかがでしょうか。

材料・分量(4人分)

ジャガイモ	2個(200g)	バター	5g	
スキムミルク	20g	A	いりごま	大さじ2
片栗粉	大さじ5		みそ	小さじ2
塩	少々		しょうゆ	小さじ1/2
桜エビ	10g		砂糖	大さじ1
パセリみじん切り(または青のり)	大さじ1・1/2		みりん	小さじ2

作り方

- ①ジャガイモは半分に切り、やわらかくなるまで蒸して皮をむく。
- ②桜エビはいつてすり鉢でよくすっておく。
- ③①をつぶしてなめらかにし、スキムミルク、片栗粉、塩を加えてよく混ぜる。
- ④③を2等分にして片方に桜エビ、もう片方にパセリのみじん切りを加え、それぞれ棒状にする。
- ⑤まな板に打ち粉(分量外)を振り④をそれぞれ4等分に切り、丸く平らに成形する。
- ⑥フライパンにバターを溶かし、中火でこんがり焼き2種類を1つずつ串に刺す。
- ⑦Aを混ぜ合わせごまだれを作り、⑥に塗る。

1人分の栄養素

エネルギー	173kcal
たんぱく質	4.8g
脂質	3.7g
カルシウム	139mg
食物繊維	1.9g
塩分	0.8g

食生活改善推進員



林 秀子さん 佐久間洋子さん

未来への伝承

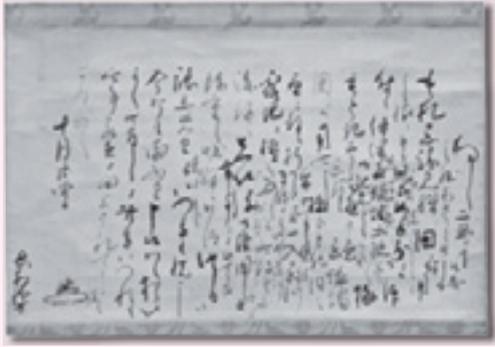
100

殿さまの収集品

瀬戸茶入 銘「塩屋」

はじめに手紙をご紹介しましょう。書き手は土浦藩土屋家2代藩主土屋政直(1641~1722)です。

「梅もどきとろうそくをお贈りくださり、ありがとう。梅もどきはさつそく露地に植えさせます。こんど夜話の茶事を開きますのでお出かけください」



土屋政直の手紙

露地とは茶室に続く庭のこと、また、夜話とは冬至から立春までの期間、夕暮れ時から催す夜の茶会です。露地には行灯をともし、客を迎える時に手燭を用います。掛軸は用いず、花は白がよいとされるなど決まりごとも多く、わずかな照明をたよりにすめなければならぬので、茶会の中でもっとも難しいものとされています。

贈り物に即して夜話を催すとは、政直の技量もさることながら、相手も政直が茶の湯にたくみなことをよく知っていて、まさに以心伝心の知友だったようですが、残念ながらこの宛名は手紙から欠けてしまっていてわかりません。この手紙は政直が茶の湯をたいそう好み、熟練していたことを伝えています。江戸時代の將軍や大名がみな茶の湯を好んでいたとは限りません。質実剛健を旨とした徳川

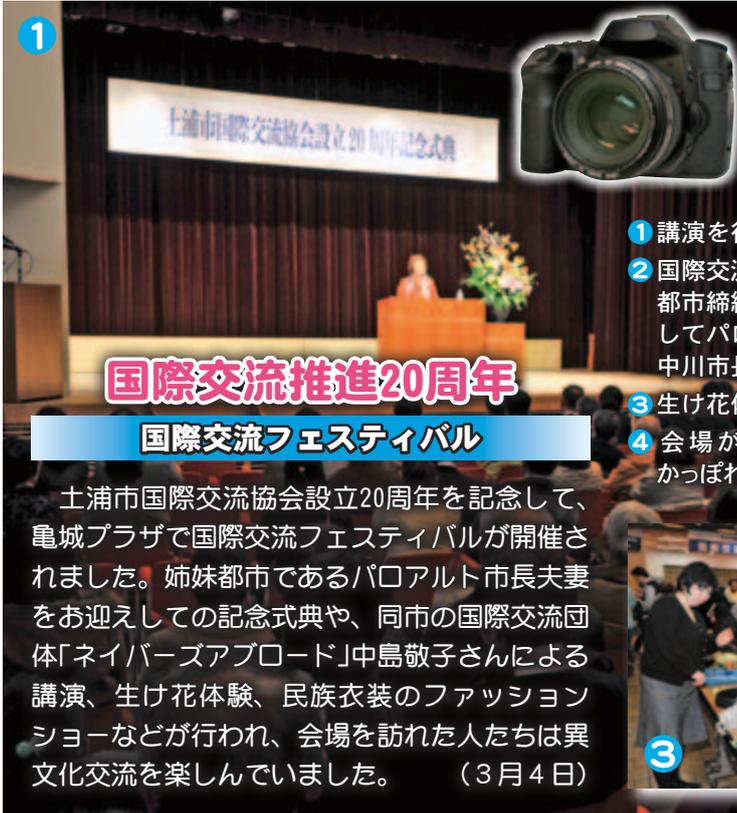
家康はあまり茶の湯が好きではなかつたようです。綱吉は能を好み、途絶えていた演目を復活させていますし、相撲や将棋などに執着した大名もおり、嗜好や趣味は人それぞれです。では、政直はなぜ茶の湯を好んだのでしょうか。はつきりした理由はわかつていませんが、政直の父数直(1608~1679)の影響が大きかつたのではないかと思われま

す。数直は武家茶道を牽引した小堀遠州(1579~1647)の弟子で、遠州が亡くなった際には形見として雪舟の絵をもらっています。家光の茶頭をつとめ、古典に明るく建築にも精通していた遠州のことを父から聞き、遠州に對して強いあこがれを抱いたのではないかと思われます。その証拠が土屋蔵帳にはつきり現れています。土屋蔵帳とは土屋家が所蔵していた茶道具の目録です。実は骨董や古美術の業界では今も昔も土屋蔵帳は有名です。なぜなら、遠州が茶道具としてよいとしたものが満載されているからです。たとえば、土屋蔵帳の350点余りの道具のうち、茶入は65点含まれています。濃茶を入れて茶席に出す焼物の小壺を茶入といいますが、普通の大名が持つ数としては例を見ない多さである上、その多くが遠州が好ましい茶道具として、世の中に送り出した国産陶器です。政直は遠州ゆかりの道具を熱心に集めました。



瀬戸茶入 銘「塩屋」

まちの フォトNEWS



1

国際交流推進20周年

国際交流フェスティバル

土浦市国際交流協会設立20周年を記念して、亀城プラザで国際交流フェスティバルが開催されました。姉妹都市であるパロアルト市長夫妻をお迎えしての記念式典や、同市の国際交流団体「ネイバーズアップロード」中島敬子さんによる講演、生け花体験、民族衣装のファッションショーなどが行われ、会場を訪れた人たちは異文化交流を楽しんでいました。（3月4日）

- 1 講演を行う中島先生
- 2 国際交流20周年と姉妹都市締結3周年を記念してパロアルト市長が中川市長へ楯を贈呈
- 3 生け花体験
- 4 会場が一体となってかっぽれで大盛り上がり



2



3



4



1



2



3



4

不測の事態に備えて

震災を想定した各種訓練

東日本大震災から1年を迎えた3月。市内各所では、災害に対する訓練が実施されました。市は、幹部職員を対象にした緊急参集訓練や無線による通信訓練、消防署職員による倒壊したビル内からけが人を避難させる座屈ビル救助訓練などを実施。万が一の事態に備えて、災害に対する心構えや設備の確認を行いました。

- 1 市役所本庁舎には市民を対象に、煙ハウスや消火器による消火を体験できるコーナーを設置
- 2 荒川沖消防署で行なわれた座屈ビル救助訓練
- 3 4 東小学校の予告なし避難訓練

発行 土浦市 〒300-8686
 土浦市下高津一丁目20番35号 ☎029-826-1111
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/>
 E-mail: info@city.tsuchiura.lg.jp

編集 市長公室広報広聴課

再生紙を使用しています

環境に優しい大豆インキを使用しています

次回「広報つちうら」4月中旬号は、4月17日(火)発行予定です。

人口と世帯数(平成24年3月1日現在。国勢調査の速報値) 14万3550人 5万7541世帯